

平成 30 年度 事業報告



社会福祉法人菊川市社会福祉協議会

内 容

I	法人運営	1
II	地域福祉サービス事業	4
III	在宅福祉サービス事業（住民の生活支援事業）	40
IV	介護保険サービス事業	42
V	障害者総合支援法事業等	44
VI	児童福祉支援活動事業	46

事業報告書の附属明細書について

この事業報告書を補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していません。

事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支え合う環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできました。

地域福祉推進事業については、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、「地域福祉の推進～つながりの“輪”きくがわ～」を目指して行政と社会福祉協議会、地域が三位一体となって取り組みを進めた。さらに住民相互が地域で支えあう仕組みを構築し、住民あるいは地域団体・組織と協働して、「顔の見える社会福祉協議会」となるよう、活動基盤の環境整備の推進、住民ニーズに応えた事業展開に努めました。

介護保険事業については、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの主たる担い手として、介護サービスの質の向上や効率的な運営に努めました。

各事業所の目標を掲げ、目標達成に向け、積極的な利用者の受入やコスト削減を意識した業務の遂行に努力しました。

また、中部デイサービスセンターが廃止となり、新しく「きくがわデイサービス りおんの里」を開設し、通所介護事業とともに共生型サービスの展開を図りました。

児童館事業では、乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行いました。

子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図りました。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、将来に対しての方向性も確立させながら取組みを強化していきます。

I 法人運営

事業内容は委託事業や地域福祉事業、介護保険事業など多様化しており、法人としての経営管理が最重要であり、適切な法人運営や事業経営を行うために、コンプライアンス(法令遵守)及び予算準拠に徹し、事業全体の管理や正確な事業執行が把握できる体制整備と将来的に安定した組織強化に努めた。

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 法人運営

平成 30 年度法人運営として、理事会を 3 回、評議員会を 3 回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

(2) 会員の拡大

平成 30 年度 会費納入総額 10,593,200 円 (平成 29 年度 10,608,600 円)

【内訳】

種 類		一 口	金 額	備 考
一般会費	一世帯	@800	9,759,200 円	12,199 世帯
施設・団体会費	施設会員	@3,000	66,000 円	22 施設
	団体会員	@1,000	5,000 円	5 団体
賛助会費	法人会費	@3,000	642,000 円	155 法人
	個人会費	@1,000	121,000 円	94 人

(3) 理事会・評議員会の運営

ア 理事会

(第 1 回)

期 日 平成 30 年 6 月 11 日 (月)

場 所 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事 10 名 監事 1 名

議 題 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
平成 29 年度指導監査結果に係る是正・改善計画について
平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について
平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について
平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 1 次補正予算について
平成 30 年度第 1 回評議員会(定時評議員会)の開催日程等及び議案等について

(第 2 回)

期 日 平成 30 年 9 月 19 日 (水)

場 所 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事 11 名 監事 2 名

報 告 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について

共生型デイサービスセンター新設にむけた進捗状況の報告について
議 題 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 2 次補正予算について
平成 30 年度第 2 回評議員会の開催日程等及び議案等について

(第 3 回)

期 日 平成 31 年 3 月 11 日 (月)
場 所 プラザけやき 201 会議室
出席者 理事 12 名 監事 2 名
報 告 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について
議 題 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会定款の一部改正について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の廃止及び制定並びに一部改正
について
平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 3 次補正予算について
平成 31 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について
平成 31 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について
平成 30 年度第 3 回評議員会の開催日程等及び議案等について

イ 評議員会

(第 1 回)

期 日 平成 30 年 6 月 26 日 (火)
場 所 プラザけやき 201 会議室
出席者 評議員 12 名 監事 2 名
報 告 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
平成 29 年度指導監査結果に係る是正・改善計画について
議 題 平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について
平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について
平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 1 次補正予算について

(第 2 回)

期 日 平成 30 年 9 月 27 日 (木)
場 所 プラザけやき 201 会議室
出席者 評議員 10 名 監事 1 名
報 告 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
共生型デイサービスセンター新設にむけた進捗状況の報告について
議 題 共生型デイサービスセンター新設にむけた進捗状況の報告について

(第 3 回)

期 日 平成 31 年 3 月 19 日 (火)
場 所 プラザけやき 201 会議室

出席者 評議員 13 名 監事 2 名

報 告 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の廃止及び制定並びに一部改正について

議 題 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会定款の一部改正について
平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 3 次補正予算について
平成 31 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画について
平成 31 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算について

ウ 監査

①月例監査 毎月 25 日前後に実施

②決算監査 平成 30 年 5 月 24 日（金）

(4) 実習生等の受入

ア 社会福祉士を目指す学生の実習受入

期間	日数	学校名	人数
8 月 20 日～9 月 21 日	24 日間	静岡福祉大学	2 名

Ⅱ 地域福祉サービス事業

地域福祉サービス事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開した。

また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざまな問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実を図った。

1 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価

(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

福祉課と共同事務局を担い、平成 28 年度から 5 年間の「第 3 次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」推進評価のための委員会を開催した。



「推進委員会の開催」

月日	内容
平成 31 年 2 月 13 日（水）	・ 三位一体で取り組む重点事業の活動報告について（市・社協・地域） ・ 菊川市の福祉施策について ・ 地域福祉の動向について

2 市民福祉教育の推進事業

(1) 市民社会福祉大学

日 時 平成 30 年 12 月 16 日（日）

午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分

場 所 プラザけやき 201 会議室

講 演 『地域で老いるために～地域から智域へ～』

講 師 渡辺哲雄氏

（日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員）

参加者 80 名



(2) みんなのしあわせ懇談会

各地区コミュニティ協議会と意見交換等を通じて、生活課題や地域課題を地域住民や地域資源とともに情報を共有し、課題解決していく仕組みづくりを図ることを目的に開催した。

【開催日時及び会場】

	開催地	開催月日		開催地	開催月日
1	六郷地区	10月9日（火）	7	小笠東地区	11月28日（水）
2	内田地区	10月11日（木）	8	小笠南地区	12月7日（金）
3	西方地区	10月19日（金）	9	横地地区	12月16日（日）
4	加茂地区	11月10日（土）	10	町部地区	1月30日（水）
5	平川地区	11月15日（木）	11	嶺田地区	2月15日（金）
6	河城地区	11月16日（金）			

（3） 地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を、学校と連携しながら幅広く福祉学習の機会を提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内9小学校、4中学校、2高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・打ち合わせ等に関わり各校の取り組みを支援した。

3 小地域福祉活動の推進事業

（1） 地域福祉推進基礎組織育成事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

また、社会福祉協議会の職員（小地域福祉活動コーディネーター）が各地区の活動を支援した。

① 地区社会福祉協議会情報交換会

市内11地区の地区社会福祉協議会と今後の地域福祉推進についての情報交換を行った。

日 時 平成30年12月19日（水）

午後1時30分

内 容 グループワーク

<テーマ>

『第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画』

重点事業について」

場 所 プラザけやき 201 会議室

参加者 26名

② 各地区の取り組み

ア 西方地区

西方地区内の5自治会において高齢者サロンを開催した。

今年度も引き続き、堀之内小学校事業への協力をとおり、学区内の77歳以上高齢者世帯を対象に、手作りのお守りとメッセージカードを配布した。お守りとメッセージカードは、堀之内小学校6年生児童の協力を得て制作した。また、今年度も堀之内小学校6年生児童への卒業祝いにコサージュを制作した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	6回開催	—
公文名サロン	5月24日 (木)	30名
堀之内サロン	7月19日 (木)	30名
沢田サロン	8月23日 (木)	30名
堀田サロン 中止 (自治会として開催)	11月10日 (土)	—
田ヶ谷サロン	10月25日 (木)	35名
堀之内サロン 中止 (自治会で葬儀あり)	11月15日 (木)	—
お守り・メッセージカード制作	11月 数回	
堀之内小学校6年生児童とのお守り・メッセージカード制作	11月22日 (木)	
コサージュ制作	2月 3回	



イ 町部地区

町部地区を3つの地域に分け、高齢者のふれあいいきいきサロンを開催した。また、福祉講演会、健康講座、お寺巡りを実施した。その他、救急医療情報キットを活用しての見守り活動を民生委員児童委員の協力のもと開始した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域福祉部会	6回開催	—
地域サポーター会議	12回開催	—
駅北サロン (日吉町・宮前・緑ヶ丘)	6月21日 (木)	39名
	8月16日 (木)	21名

内容	実施状況	参加人数
	11月15日 (木)	30名
	2月14日 (木)	21名
柳町サロン	4月19日 (木)	24名
	7月19日 (木)	23名
	10月18日 (木)	26名
	1月17日 (木)	20名
駅南サロン (新通・初咲町・日之出1・本通り・西通り)	5月17日 (木)	29名
	9月20日 (木)	27名
	12月6日 (木)	25名
	3月7日 (木)	25名
福祉講演会	9月9日 (日)	約50名
遠州小笠新四国八拾八ヶ所霊場お寺巡り	10月28日 (日)	30名
健康講座	3月24日 (日)	15名



ウ 加茂地区

サロン活動として、ゆうゆうサロン、小川端サロン、白岩下サロン、白岩段サロン、白岩東掘り所、三軒家憩の場、長池くつろぎサロンが引き続き実施された。

「しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画」を実施し、例年どおり民生委員児童委員と加茂小学校4・5・6年生とがひとり暮らし高齢者宅を訪問し、会話を交わしながら手づくりのしめ飾りを手渡した。

また、「オープンくすりん」を視察し、居場所についての見学、交流会を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
生き生き部会	5回開催	—
ゆうゆうサロン (加茂地区全体)	全46回 (水)	延1,874名
小川端サロン (対象：80歳以上、ひとり暮らし高齢者、日中ひとり暮らしの高齢者)	5月16日 (水)	39名
	8月1日 (水)	52名
	12月26日 (水)	32名
	3月3日 (日)	39名
白岩下サロン (対象：77歳以上)	6月4日 (月)	40名

内容	実施状況	参加人数
	9月10日 (月)	35名
	12月15日 (土)	—
	3月2日 (土)	48名
白岩段サロン楽楽クラブ (対象：70歳以上)	4月20日 (金)	19名
	5月28日 (月)	29名
	9月1日 (土)	26名
	18日 (火)	30名
	28日 (金)	27名
	10月31日 (水)	28名
	12月25日 (火)	28名
	2月26日 (火)	30名
白岩東抛り所 (対象：白岩東自治会住民)	4月4日 (水)	15名
	5月2日 (水)	13名
	6月6日 (水)	13名
	7月4日 (水)	16名
	8月1日 (水)	16名
	9月5日 (水)	12名
	10月3日 (水)	10名
	11月7日 (水)	12名
	12月5日 (水)	12名
	1月9日 (水)	10名
	2月6日 (水)	14名
	3月6日 (水)	11名
三軒家憩の場 (対象：三軒家自治会住民)	4月3日 (火)	24名
	5月8日 (火)	23名
	6月5日 (火)	—
	7月3日 (火)	24名
	8月7日 (火)	—
	9月4日 (火)	—
	10月9日 (火)	—
	11月6日 (火)	—
	12月4日 (火)	—
	1月8日 (火)	23名
	2月5日 (火)	25名
	3月5日 (火)	24名

内容	実施状況	参加人数
長池くつろぎの会	4月 6日 (金)	16名
	5月 4日 (金)	12名
	6月 1日 (金)	16名
	7月 6日 (金)	15名
	8月 3日 (金)	19名
	9月 7日 (金)	20名
	10月 5日 (金)	15名
	11月 2日 (金)	16名
	12月 7日 (金)	15名
	1月 11日 (金)	16名
	2月 1日 (金)	16名
	3月 1日 (金)	20名
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける 企画	12月 23日 (日)	26名
オープンくすりん視察	9月 6日 (木)	19名



エ 内田地区

徳々サロンとひだまりの会サロンが開催された。

「徳々サロン」は東平尾、平尾、西平尾の3地区が対象、「ひだまりの会サロン」は内田全地域の一人暮らし高齢者の方、日中一人の方等を対象とし、レクリエーションやおしゃべりなど、昼食も含め楽しい時間を過ごした。

また、福祉部会では内田地区全体としての地域福祉の在り方についての協議や、研修を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
福祉部会	4回開催	—
地域サポーター会議	9回開催	—
徳々サロン【東平尾】(東平尾公民館)	5月21日 (月) 7月30日 (月) 11月19日 (月) 2月4日 (月)	21名 21名 14名 20名
徳々サロン【平尾】(西平尾公民館)	5月25日 (金) 8月3日 (金) 11月16日 (金) 2月15日 (金)	17名 20名 20名 12名
徳々サロン【西平尾】(西平尾公民館)	6月1日 (金) 8月24日 (金) 11月9日 (金) 2月22日 (金)	16名 25名 15名 14名
ひだまりの会 (内田地区センター)	5月18日 (金) 8月16日 (木) 11月15日 (木) 2月14日 (木)	23名 23名 20名 19名



オ 横地地区

七重会配食事業の配達を地域サポーターが民生児童委員と連携し行った。また、地域活動のお手伝いとして、横地いきいきサロンと、横地地区センターまつりにも参加し、当日の運営に携わった。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	4回開催	—
七重会配食	奇数月6回開催 7月は、12月に変更	
横地いきいきサロンへの参加	10月6日(土)	78名
横地地区センターまつりへの参加(バザー販売)	11月11日(日)	—



カ 六郷地区

高齢者に贈る「文化の集い」の開催や、時間通貨事業、救急医療情報キット配布事業を行った。また、毎月実施されるまちづくり協議会活動研究会に地区担当職員が参加した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
第7回高齢者に贈る「文化の集い」	2月16日(土)	約80名

キ 河城地区

和田、沢水加、東富田、西富田、上倉沢、友田の6地区において、サロン活動や三世代交流事業等を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
健康福祉部会	4回開催	延60名

内容	実施状況	参加人数
おたっしやクラブ（和田地区）	4月 3日（火）	20名
	6月 5日（火）	28名
	7月 3日（火）	26名
	9月 8日（土）	51名
	10月 7日（日）	23名
	11月 20日（火）	28名
	12月 22日（土）	63名
	2月 2日（土）	49名
沢水加いきいきサロン	4月 8日（日）	25名
	6月 24日（日）	28名
	8月 26日（日）	29名
	12月 9日（日）	26名
東富田ふれあいサロン	4月 5日（木）	21名
	7月 6日（金）	19名
	10月 26日（金）	24名
	12月 7日（金）	24名
	2月 4日（月）	22名
西富田ふれあいサロン	4月 1日（日）	23名
	8月 8日（水）	28名
	12月 24日（月）	29名
	2月 2日（土）	19名
友田有志会	4月 14日（土）	15名
	7月 21日（土）	20名
	8月 26日（日）	20名
	10月 20日（土）	25名
	12月 22日（土）	25名
上倉沢ふれあいサロン	5月 31日（木）	20名
	7月 12日（木）	21名
	8月 2日（木）	20名
	11月 29日（木）	20名
	2月 2日（土）	23名

ク 平川地区

(ア) CART ひらかわサポーター

18名の地域サポーターが、平川地区にお住まいの一人暮らし高齢者・日中独居（75歳以上）現在16名の見守り活動を行っている。この活動は、日常的な見守りが必要な人のちょっとした変化や異変に気づくことが重要であり、各担当地区の民生委員・児童委員、地域住民（近隣）の御協力を得て実施している。

また、高齢者が、安全・安心を確保することを目的に、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キットの配布に努め、現在186名に配布し、地域普及活動に取り組んでいる。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回開催	—
ふるさと夏まつり小笠への参加	8月11日（土）	8名
ふれあい広場への参加	10月27日（土）	13名
ひらかわ会館まつりへの参加	11月4日（日）	7名
小笠北小学校内の清掃活動	9月9日（日）	9名
	3月24日（日）	14名
平川地区の見守り運動	随時実施	—
救急医療情報キットの普及	随時実施	—
堤サロン（堤公会堂）	5月17日（木）	14名
	7月19日（木）	14名
	10月25日（木）	17名
	2月14日（木）	17名



(イ) おいでよお平川

19名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを開催した。また、「ひらかわ劇団」の活動においては、高齢者を取り巻く様々な被害を防ぐためアドリブを交えながら、分かりやすい防犯啓発を行った。

また、この地区に伝わる民話の伝承を取り入れながらの公演も行った。この活動は、平川地区だけではなく、市内、市外からも公演依頼があるため、積極的に公演活動を行っている。防犯啓発については、今後も高齢者にとって必要な情報提供を、菊川警

察署安全課の御協力を得ながら実施していく。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
ひらかわサロン	6月 12日 (火)	44名
	9月 11日 (火)	37名
	12月 11日 (火)	40名
	3月 12日 (火)	41名
ひらかわ劇団の公演活動	15回	—
ふれあい広場への参加	10月 27日 (土)	—
ふるさと夏まつり小笠への参加	8月 11日 (土)	—
ひらかわ会館まつりへの参加	11月 4日 (日)	—



ケ 嶺田地区

21名の地域サポーター（サポーターみねだ）と民生児童委員等が中心となってみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。

「地の神様で地域づくり」では、地域から参加者を募り地域間と世代間交流を行った。

また、作成した地の神様を地域のひとり暮らし高齢者宅へ民生児童委員とともに配布に伺い、見守り声かけ活動を実施した。

「みねだおげんき会」では、嶺田地区にお住まいのひとり暮らし（日中独居も含む）高齢者を対象に、高齢者サロンを3回実施した。

「災害時にも使える福祉見守りマップづくり」では、自治会長や防災委員に参加を呼び掛け、地域で福祉的な見守り支援や災害時に支援の必要のある方を確認し、自治会毎の見守りマップを更新した。

「地域福祉講演会」では、嶺田地区における地域福祉の学びの場として実施した。

「ふれあい節分」では、小さな子どもからお年寄りまで老若男女多くの方の参加により豆まきを開催した。また、「水ようおはなし会」による節分の寸劇やクイズ、レクリエーションにより楽しい時間の提供ができた。

「超気軽なPC講座」では、高齢者を対象に開催した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	—
災害時にも使える福祉見守りマップ更新作業	7 月 1 日（日）	80 名
介護予防講座（活かそう健診 防ごう生活習慣病）	7 月 22 日（日）	41 名
みねだおげんき会（高齢者サロン）	3 回開催	—
地の神様で地域づくり	11 月 10 日（土）	27 名
ふれあい節分	2 月 3 日（日）	170 名
地域講演会（やっぱりスポーツって素晴らしい）	2 月 9 日（土）	79 名
超気軽な P C 講座（高齢者エクセル講座）	2 期間開催	—



コ 小笠南地区

「家事援助サービス事業」を実施し、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を継続して行った。

万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キット配布も継続して行い、現在までに 128 セットを配布している。

また、「みんなみだより」を作成し、訪問見守り活動のツールとして活用した。

「地域福祉講演会」では小笠南地区における地域福祉に関する学びの場づくりとして、菊川市家庭医療センター松田真和氏を講師に迎え実施した。その他、教育委員会や社会福祉協議会が主催する講座に講師として参加し、活動発表や活動報告を行う等、各事業に積極的に取り組んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	134 名
出前サロン	8 回開催	204 名
地の神様づくり	11 月 3 日 (金)	41 名
家事援助サービス事業	36 件	—
ふるさと夏まつり小笠への参加	8 月 11 日 (土)	2 名
正月飾りづくり	12 月 21 日 (金)	8 名
地域福祉講演会	3 月 14 日 (木)	68 名
みんなみだよりの発行	年間 8 回発行 80 部/1 回	—
救急医療情報キット	124 件 (今年度新規 12 件)	—
地域サポーター会議	12 回開催	134 名



サ 小笠東地区

くすりんを拠点に、福祉見守りマップづくりや福祉講演会など、小地域福祉活動を展開した。また、ふれあい広場やくすりん祭りへの出店を行った。新たな取り組みとして、餅つきを行い、高齢者と子どもたちが交流する機会を持った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	7 回開催	—
災害時にも使える福祉見守りマップづくり	7 月 8 日 (日)	54 名
福祉講演会	9 月 14 日 (金)	26 名
地の神様で地域づくり	11 月 25 日 (日)	30 名
餅つき	12 月 9 日 (日)	57 名
くすりん豆まきの会	2 月 2 日 (土)	約 100 名
お花見歩こう会	3 月 23 日 (土)	22 名
おかえりなさいコール運動	毎月第 2 水曜日	—
認知症予防講座 (平成 29 年 1 月～)	毎月第 1・3 水曜日	—



(2) 生活支援コーディネーター事業

各日常生活圏域に1名ずつ生活支援コーディネーターを配置し、地域における①資源開発、②ネットワーク構築、③ニーズと取り組みのマッチングを行った。また、生活支援等サービス体制整備のために多様な主体による定期的な協議の場として協議体を設置し、情報共有及び連携・協働の推進を図った。

昨年度に引き続き、地域に出て生活支援コーディネーター事業の周知に努めると共に、「居場所・買い物・移動」に関するニーズの把握に努めた。担い手については、昨年度の養成講座受講者で活動の気持ちをお持ちの方を対象に、実際に活動に結び付けたり、ミーティング（情報交換・学習会）の開催、ヘルプマンのキャラクターを活用した地域の助けあい活動の啓発に努めた。ヘルプマンの活動については、ボランティアということでサービス事業との兼ね合いに難しさを感じ、需要と供給の調整に苦慮した。

居場所の立ち上げについては、検討を重ねていた居場所が開催につながる様に支援を行った。買い物支援については、収集した情報の提供に努めると共に、移動販売車など情報交換を重ねる中で、一歩進んだサービス提供に結びつくことが出来た。

また、地域包括支援センターとの情報共有やケヤマネジャーへの周知、地区社会福祉協議会やコミュニティ協議会と情報提供を図り、住民と地域とのつながりをコーディネートする様努めた。今後も情報共有・情報提供を図り、連携が図れるよう努力したい。

(1) 生活支援

事業目標	活動内容
ニーズ把握	① PR【活動の周知】 ・生活支援コーディネーターチラシを作成し情報発信、地域に出向く際使用した。 ・SNSによる情報発信 社協の様々な取り組みを、フェイスブックにより情報発信した。 平成30年度発信回数 25回 ・広報誌発行 年4回：8月・9月・12月・3月 生活支援コーディネーター事業の広報紙を作成し、地域の地区センター、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、その他地域の活動等に配布した。 ② 地域に出向き情報収集 ・地域ニーズの把握 随時 各地域を訪問した中で、買い物、移動、居場所についてのニーズが多く、それらの課題を解決するために取り組んだ。 ・アンケート調査 7月～8月 ・45歳～64歳までの菊川市民（男女2,000人）を対象に、社会福祉協議会に対する認識、支援内容の認識やニーズ、ボランティア活動の土壌について調査し、地域活動への参加意識や生活支援の担い手育成の取り組みに繋げた。 ・アンケートのまとめ 9月 ・ボランティア活動への参加の有無は、「現在参加している」と「活動

	内容によって可能」という回答が男性では 54～65 歳が、女性では 45 歳から 54 歳が高かった。 ・よろず屋(移動相談会)を実施した。 平成 30 年度 8 回開催 菊川市内スーパー、ドラッグストア、地区センターなどを利用する方に対し、買い物、移動、居場所についての聞き取りを行い、現状把握・ニーズ把握に努めた。
地域資源の開発	① 地域資源の把握【見える化】 ・ファイルの充実 各中学校区別にファイルを用意し、把握した情報をまとめた。 ② 地域包括支援センターとの意見交換 生活支援コーディネーターの現状報告を踏まえた意見交換 H30. 5/29 (火)、11/20 (火)、H31. 3/12 (火) ・ケアマネジャーとの意見交換等 連絡会 5/16 (水)、11/20 (水)、主任ケアマネ部会 12/ 5 (水) ③ 地域資源では対応できない生活ニーズを特定し、協議体に繋げていった。 ・店舗での独自の新たなサービス開発の開始に向けて情報交換をした。
活動担い手育成	① ヘルプマン集まれ～高校生・大学生編～ 日時 平成 31 年 3 月 21 日 (木・祝) 13 時～16 時 内容 講話、近隣助け合い体験ゲーム 参加 5 人 (高校生 3・大学生 2) ② ヘルプマンミーティング ・昨年度担い手養成講座「ヘルプマン集まれ」を受講し、活動の意思を示してくれた方たちを対象にミーティングを開催 (年 4 回) 第一回目：5 月 28 日 (月) 13 名 第二回目：8 月 20 日 (月) 6 名 第三回目：11 月 26 日 (月) 居場所勉強会 20 名 第四回目：2 月 25 日 (月) 5 名 ③ ヘルプマン活動のコーディネート ※ 6 件に対し 10 人のヘルプマンが 18 回活動した。

ネットワーク化の推進	① 各地区コミュニティ協議会との連携 各地域のコミュニティセンターに訪問し、連携を図った。 ② 各地区コミュニティ協議会との懇談会 H30. 10/ 9 六郷地区、10/11 内田地区、10/19 西方地区 11/10 加茂地区、11/15 平川地区、11/16 河城地区、11/28 小笠東地区、12/ 7 小笠東地区、12/16 横地地区、1 /30 町部地区、2 /15 嶺田地区、各地区において開催した。
------------	--

(2) 協議体

開催日	議題
第 1 回協議体 H30. 6/29 (金)	・昨年度事業の振り返り ・今年度の事業計画について ・これまでの取り組みについて
第 2 回協議体 H30. 9/18 (火)	・アンケート調査結果について (中間報告)
第 3 回協議体 H30. 12/17 (月)	・これまでの取り組みについて (中間報告)
第 4 回協議体 H31. 3/18 (月)	・居場所について ・移動支援、買い物支援について

(3) 居場所

常駐型居場所モデル
① 地域に出向き情報収集 随時 ・「まちの居場所」を開催 日時：H30. 1 月より 毎週月曜日 午前 10 時～午後 3 時 (祝日は休み) 場所: 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき 1 階 機能訓練室(10 月まで) (福) 草笛の会アルモニー (11 月から) ※居場所の住人をヘルプマン) ・地区センターや自治会の公民館を活用した居場所を開催または開催予定 ② 2 地区センター (小笠東・小笠南)、5 自治会 (佐栗谷・堂山・花水木・上本所・上本所団地)
寺・空き家活用モデル
① 地域に出向き情報収集 随時 ② 検討・実施 報恩寺を居場所 (町部地区) とし開催 平成 30 年 5 月から 2 カ月に 1 回のペースで開催

(4) 買い物

社会資源活用モデル (人) (業者)
① 地域に出向き情報収集 随時 ② 検討・実施

- ・買い物バスの実施（奥の谷自治会）
 - ・移動販売車 情報提供および現状把握
- ※平成 31 年度から試行研究を開始する、タクシー業者・店舗と協力した事業に向けて準備を進めた。

（５）移動

居場所・サロンサポートモデル
① 地域に出向き情報収集 随時
② 検討・実施
買い物支援モデル
① 地域に出向き情報収集 随時
② 検討・実施
※平成 31 年度から試行研究を開始するタクシー業者・店舗と協力した事業に向けて準備を進めた。

（６）情報

事業目標	活動内容
情報交換会	① 近隣市との情報交換会 近隣の御前崎市、掛川市、牧之原市と情報交換会を行い、情報の共有・提供を行なった。8/14（火） 11 名参加 ② 地域福祉活動における新たな財源確保を考える勉強会 財源確保・資金調達の新しい形（クラウドファンディング）についての勉強会を行った。（2/18 17 名参加 静岡県社協と共催）

2 地域課題及び資源の把握（昨年度の流れから）

地域ニーズの把握と課題解決、地域資源

買い物	
地域課題	・コミュニティバスを利用して買い物へ行くが帰りが無く困る。 ・自分の目で見て買物がしたいが移動手段がなく困る。 ・買い物した荷物を持ち帰る際、荷物が重くて何度も休憩をとりながら帰っている。 ・買い物場所が近隣にないため、高齢になっても運転免許証を手放せない。
課題解決に向けての取り組み	・移動販売支援 個別 サロン ・市内店舗と情報共有 把握した菊川市内店舗のサービス状況について確認を行い、一覧化したものを地域包括支援センターに提供した。

	・買い物バスの取り組み 平川地区奥の谷自治会 毎月1回開催 (社会福祉法人和松会との連携、新たな場への展開：お出かけサロンなど)
移動	
地域課題	・スーパー（買い物）、地域のサロンや集まりに行きたくても移動手段がなく行くことが難しい。 ・コミュニティバス停留所が遠い、坂があるなど不便 ・高齢になり運転免許を返納し外出するのが不便
課題解決に向けての取り組み	・移動支援に関しての担い手の育成やニーズに合わせた送迎のシステムなどを検討していく。
居場所	
地域課題	・現在開催されている地域サロンだけではなく、もっと回数多く参加（外出）できる場所や機会がほしい。 ・地域に小さなお店があった時には、いつも誰かが居て自然に集まりおしゃべりを楽しんだりしていたが、お店がなくなると集まる機会がなくなってしまった。 ・地域サロンなどが近くで開催されていなく、気軽に出掛ける場がないので、集える場所（機会）がほしい。
課題解決に向けての取り組み	・昨年度からの検討の居場所以外のものも含め8カ所開催することができた。 ・地区単位の居場所の担い手が自分の地域でも居場所を開催するケースも見られた。 ・地域サロン、居場所の一覧を提供した。
その他	
地域課題	・買い物ついでにちょっとした生活の困りごとなどを相談できる場がほしい。 ・居住地域近くに気軽に生活の困りごとを相談できる場がほしい。
課題解決に向けての取り組み	・“よろず屋”と題し地域相談会を昨年度に引き続き実施しました。 地域開催（くすりん、西方地区センター、みなみやま会館、東富田、小出） 店舗開催（しずてつストア小笠店、杏林堂菊川店） その他（菊川市立総合病院） 今後も市内各店舗等で開催していく予定

（３）ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。



開催日時

回	開催日	講師	参加人数
1	平成 30 年 8 月 11 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	ハートフル・レクリエーション 代表 和久田 一夫 氏	25 名
2	平成 30 年 9 月 15 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	ハートフル・レクリエーション 福祉部会長 岩崎 正史 氏	27 名

場所 菊川市総合保健福祉センタープラザけやき 201 会議室

(4) 地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、市内の各地区にある老人クラブ（単位老人クラブ）、地域サロン、自治会に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。

また、高齢者のサポート活動をする上で必要なレクリエーション活動の取り組みをレクリエーション活動登録者（12 名）と共に地域に出向き実施した。



講座開催状況

	参加者	内 容
出前講座 (キャラバンメイト)	140 名 (男性 24 名 女性 116 名)	認知症サポーター養成講座
地域巡回型介護レク予防 出前講座	430 名 (男性 67 名 女性 236 名 スタッフ 104 名 学童 23 名)	自宅でも気軽に実践できる健康体操 レクリエーション

	参加者	内 容
レクリエーション活動登録者同伴 出前講座	592 名 (男性 117 名 女性 292 名 スタッフ 137 名 学童 46 名)	高齢者のサポート活動 レクリエーション

4 広報・啓発事業

(1) 広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

①社協だより 発行回数 月1回 計12回 発行部数 15,200部/月

②ボランティアセンターだよりの発行
(ボランティアセンターの広報・啓発)

発行回数 月1回 計12回

発行部数 15,200部/月

③ホームページの運営及びブログによる情報発信



(2) ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいのある人もない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築き、また、福祉について考えるきっかけづくりを目的に開催した。運営委員会と実行委員会を各4回実施し協議を重ねた。開催当日は実行委員団体やボランティア等の協力により、多くの方たちがふれあう場となった。

日 時 平成30年10月27日(土)

午前9時30分～午後2時30分

会 場 菊川市民総合体育館

参加団体 41団体

参加人数 約600人(内関係者 約300人)



(3) 菊川市社会福祉大会開催事業

近年、私たちを取りまく環境は、困窮・貧困、虐待、孤立死、自殺、DV(家庭内暴力)被害、ひきこもりなど、なかなか解決には至らない深刻な福祉・生活問題が存在しており、既存の社会保障・社会福祉制度では十分に対応しきれていないことは多くの人を感じているところである。また、近年日本に各地で地震や集中豪雨などが頻発し、突然の自然災害に備え、防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域住民による様々な取り組みが行われている。

このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助・共助・公助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高めるために開催した。

名 称 平成30年度菊川市社会福祉大会

主 催 菊川市社会福祉協議会

日 時 平成 31 年 2 月 11 日(月・祝)午後 1 時 00 分～
 会 場 菊川文化会館アエル小ホール
 参 加 者 257 名
 内 容 菊川市社会福祉協議会会長表彰 個人 45 名 3 団体
 菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈 1 団体
 静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達 2 団体

—大会宣言可決—

講 演 (テレビ寺子屋公開録画)

テーマ 『二人そろえばコミュニティ』
 『看取るあなた達への応援歌』

講 師 内藤 いづみ 氏
 (在宅ホスピス医・ふじ内科クリニック院長)



(4) 精神障がい者組織化支援・交流事業

①精神障がい理解普及啓発交流事業「ふれあい企画」

若年層の精神障がいに対する理解を深めることを目的に、社会福祉法人Mネット東遠の協力において行った。また、年間をとおして、水かけボランティア、社会福祉法人Mネット東遠と協力し、草取りや水かけを行った。

【第1回】

日 時 平成 30 年 6 月 2 日 (土) 午前 9 時 25 分から午前 11 時 50 分
 場 所 社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
 参 加 者 学生 18 名、総勢 49 名
 内 容 レンガアート
 協 力 社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中日本、おっとりカメラ隊
 後 援 菊川市

【第2回】

日 時 平成 30 年 12 月 8 日 (土) 午前 9 時 30 分から正午
 場 所 社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
 参 加 者 学生 6 名、総勢 38 名
 内 容 花植え
 協 力 社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中日本、おっとりカメラ隊
 後 援 菊川市

②グラウンドゴルフ交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に行った。

日 時 平成 30 年 11 月 15 日 (木) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
 場 所 尾花運動公園
 参 加 者 38 名
 内 容 グラウンドゴルフ

協力 社会福祉法人Mネット東遠、菊川市立総合病院精神科デイケア、
ジョブステーションしずおか、菊川市、民生委員児童委員協議会、あした
ばの会、西風の会

(5) 共同募金運動推進事業

- ① ふれあい広場会場にて共同募金運動の普及活動
- ② 住民参加による共同募金配分（地域福祉活動等支援助成事業審査会）
- ③ 歳末たすけあい募金配分金事業（配分決定世帯 44 世帯）

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。
お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援
助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分
した。

- ④ 歳末たすけあい募金助成事業（事業所利用者 118 名 事業所 5ヶ所）

障害者自立支援法に規定する就労継続支援B型事業所（以下、事業所）の工賃が低
く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基
づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすこ
とができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

(6) 大規模災害被災時対応訓練

大規模災害発生時に備えて、「菊川市社会福祉協議会災害対策本部」を設置し、関係団体
と協働して「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営訓練を実施した。

例年どおり、1日目は「災害ボランティア支援本部」立ち上げのための会議と準備を行
い、2日目は想定の下でボランティアのマッチングと派遣を行うことで、「災害ボラン
ティア支援本部」の立ち上げと運営の流れ等を確認した。また、商工会青年部にも声をかけ、
災害に関する意見交換を実施した。

日 時 1日目 平成30年8月24日（金）

2日目 平成30年8月25日（土）

会 場 プラザけやき

参 加 者 120名（関係ボランティア、市内福祉施設、民生委員児童委員、学生、
各種団体、個人、行政職員、社協職員、商工会青年部他）

訓練内容 ・「災害ボランティア支援本部」立ち上げ・運営訓練

・職員緊急連絡網使用訓練

・行政窓口（福祉課）との連携訓練

※ 災害発災時の行政の窓口である福祉課と危機管理課とのやり取りを通
して、災害ボランティアニーズ等の情報共有を行った。

・社会福祉施設との連携訓練

・近隣市社会福祉協議会との連携訓練

・連絡網確認訓練

・生活基盤整備訓練（炊き出し・発電機設置等）

(7) 権利擁護推進事業

掛川市、御前崎市、菊川市の3市行政と社会福祉協議会、専門職による「東遠地域市民後見人養成推進委員会」を設置した。

また、掛川市、御前崎市、菊川市の広域連携による市民後見人養成講座を開催した。

ア 東遠地域市民後見人養成推進委員会準備会

開催日：10月9日（火）

イ 東遠地域市民後見人養成推進委員会

回	月 日	内 容
第1回	11月22日（木）	推進委員会の予定、市民後見人養成講座（基礎研修）、事前説明会、書類選考（一次選考）
第2回	12月25日（火）	書類選考（一次選考）、レポートと面談方法
第3回	3月20日（水）	中間選考、実務研修カリキュラム、各市社会福祉協議会の法人後見業務

ウ 第1期東遠地域市民後見人養成講座

回	月 日	内 容
第1回	1月24日（木）	成年後見制度概論・各論、精神障害の理解
第2回	1月31日（木）	知的障害の理解、市民後見概論 他
第3回	2月14日（木）	民法、高齢者・認知症の理解
第4回	2月21日（木）	高齢者・障害者施策、虐待防止法 他
第5回	2月28日（木）	市民後見人活動、関係制度・法律

(8) 菊川市慰霊祭（小笠地域）開催事業

小笠地区慰霊祭の開催。西南の役以来、各戦役事変により殉ぜられた御英霊 488 柱の慰霊祭を仏式にて執り行った。

日 時 平成 30 年 11 月 12 日（月）午前 9 時 00 分～

会 場 菊川市民総合体育館

参列者 234 名

（祭主・主催者 6 名、ご遺族平川地区 29 名、嶺田地区 18 名、小笠南地区 20 名、小笠東地区 29 名、会員外 2 名、来賓 88 名、靖国和讃奉仕者 10 名、僧侶 13 名、社協職員 11 名 福祉課職員 6 名、写真ボランティア 2 名）



5 総合相談及び生活支援事業

(1) 福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施し、来所及び電話相談を受け付けた。精神的な病気に関する相談、家族関係に関する相談があった。

また、必要に応じて関係機関との連携を図り、継続的な支援を行った。

相談日時 月～金 午前8時15分～午後5時00分

相談場所 プラザけやき

相談員 社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)

相談件数 84件 (平成29年度 87件)

(2) 心配ごと相談事業

毎月4回相談日を設け、来所による相談を実施した。家族に関する相談を始め、医療、生計など、多岐にわたる相談に対応した。

また、相談員の資質向上のため、相談員研修会を2回実施した。

相談日時 毎月4回 原則1日、20日 午前9時00分～正午

5日、15日 午後1時00分～午後4時00分

※休日と重なった場合は、次の平日に開催。ただし、会場の都合により変更有。

場 所 プラザけやき(1日、15日) 中央公民館(5日、20日)

相談員 民生委員児童委員12名 人権擁護委員8名 行政相談委員2名

相談件数 52件 (平成29年度 31件)

		平成30年度		平成29年度	
		プラザけやき	中央公民館	プラザけやき	中央公民館
相談件数		39件	13件	20件	11件
処理状況	解決	4件	1件	3件	1件
	再来	0件	0件	0件	0件
	民生委員	4件	0件	2件	0件
	他機関	22件	7件	8件	7件
	その他	9件	5件	7件	3件

相談員研修会

【第1回目】

日時 平成30年8月29日(水) 午後1時30分～午後3時30分

会場 プラザけやき 201会議室

内容 講義 「相談者の体験をする」

講師 ふるい後見事務所 社会福祉士 古井 慶治氏

【第2回目】

日 時 平成 31 年 3 月 13 日（水）午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分

会 場 菊川市役所小笠支所 会議棟

内 容 講 義 「法テラスについて」

講 師 法テラス浜松 弁護士 長谷川 堅司氏

(3) 結婚相談事業

毎月 2 回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。

また、月 1 回の定例会と年 4 回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。（菊川市、磐田市、袋井市、掛川市、森町）

同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所 プラザけやき

相談日時 毎月第 1 金曜日 午後 6 時 00 分～午後 9 時 00 分

奇数月は「女性のための結婚相談日」

毎月第 3 日曜日 午前 9 時 00 分～正午

相 談 員 10 名（1 回の相談を 2 名で対応）

任 期 平成 30 年 9 月 1 日～平成 33 年 8 月 31 日

相談実績

	平成 30 年度	平成 29 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24 回	24 回
登録者数	88 名（男性 66・女性 22）	91 名（男性 77・女性 14）
相談日受付件数	133 件	114 件
相談日外活動件数	129 件	77 件
見合い設定件数	115 件	78 件
結婚成立件数	女性 3 名 男性 2 名	女性 3 名 男性 2 名
市結婚相談員連絡会	12 回	12 回
4 市結婚相談員連絡会	4 回	4 回

(4) 生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

新規貸付件数

貸付資金種別		平成 30 年度	平成 29 年度
総合支援資金	生活支援費	0 件	0 件
	住宅入居費	0 件	0 件
	一時生活再建費	0 件	0 件

緊急小口資金	0 件	0 件
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件
福祉資金	0 件	0 件
教育支援資金	0 件	1 件
計	0 件	1 件

(5) 小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

<貸付件数>

貸付資金種別	平成 30 年度	平成 29 年度
小口資金	6 件	9 件

(6) セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築をし、会議にて事例検討を行った。

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定することにより不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との3者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

<相談件数・利用者数>

	平成 30 年度	平成 29 年度
相談件数	541 件	533 件
利用契約者	11 名	16 名

(8) 安心見守りサービス事業

金銭管理が上手くできないなど、生活上何らかの不安がある人に対して、定期的な見守りや福祉サービスの利用に関する相談に応じ、料金の支払いや日常の金銭管理等をしたりすることで、できるだけ自立して地域で生活が送れるように支援した。

<利用者数>

	平成 30 年度	平成 29 年度
利用契約者	6 名	4 名

(9) 自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）

ア 自立相談支援事業

本人、家族、関係機関等から生活困窮状態に関する相談を受け付けた。経済的困窮や病気を抱えている相談があった。

抱えている課題を分析し、継続的な支援が必要となった場合は、それを解決できるようプランを策定した。

計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関の参加による支援調整会議を毎月開催した。

<相談件数・利用者数>

	平成 30 年度	平成 29 年度
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）	56 件	40 件
新規相談申込件数（本人同意ありのみ）	19 件	12 件
プラン策定前自立	14 件	4 件
前年度支援継続件数	8 件	10 件
支援決定・確認件数(再プランを含む)	13 件	13 件
支援終了者件数	6 件	10 件

イ 家計相談支援事業

生活困窮状態に関する相談支援の利用者で、1人では上手くお金を使うことができない人に対し、家計を管理するための助言を提供したり、さまざまな支援につないだりすることで、自ら家計を管理できるようになるために一緒に収支を確認するなどの支援を行った。

<利用者数>

	平成 30 年度	平成 29 年度
家計相談支援利用者数	5 名	2 名

(10) 非常時あんしん対策事業

自然災害や市民生活に不安を及ぼす不測の事態に備え、市民の安心とボランティアや職員等が安心して活動できるよう、そして、平常時には生活困窮者等へ提供できるよう食料等の備蓄を行った。

また、食料等については、フードバンクふじのくにのフードドライブという市民等からの食料寄贈の取り組みに協力し、それにあわせて、市内関係者とネットワークづくりも行った。

フードドライブへの協力

	時期	回収量
第1回	8月	166.8 kg
第2回	1月	54 kg

(11) 「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族に対し、相談や支援を行った。

ア ひきこもり・不登校無料相談会

元教育相談員、スクールカウンセラー3名の方が相談員として、ひきこもりや不登校の本人や家族からの相談に応じた。

また、毎月1回、相談員同士でケース会議を行い、支援方策等を出し合った。

相談会開催日以外も職員が相談に応じた。

相談件数 57件

相談実人数 不登校相談 7名、ひきこもり相談 12名

イ 学習会

日時：平成31年1月27日（日）午後1時30分から午後3時30分

場所：プラザけやき 201 会議室

参加者：29名

テーマ：ひきこもり回復に向けて～親子のコミュニケーションをどうとればよいか～

講師：藤江 幹子氏（NPO 法人 KHJ 千葉県なの花会理事長）

ウ 中間的就労の支援

ひきこもりになっている方やご家族に中間的就労支援の説明を行った。利用には至らなかったが、市内の社会福祉施設だけでなく企業等でも中間的就労支援に協力してもらえるようになった。

相談件数 1件

就労体験利用者実人数 0名

6 福祉サービス事業

(1) 福祉有償運送事業

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

平成 30 年度 運行実績 (H29 実績 180 件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	15	19	18	17	17	14	21	24	24	16	24	19	228

(2) 特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数あった。

《年間利用実績》

貸与機種	貸付台数	
	平成 30 年度	平成 29 年度
介護用ベッド	37 台	25 台
車椅子	174 台	205 台
リクライニング車椅子	1 台	1 台
シャワーチェアー	21 脚	13 脚
浴槽内イス、バスボード	10 台	9 台
浴槽手すり	12 台	8 台
歩行器・歩行車	8 台	14 台
歩行杖	7 本	10 本
ポータブルトイレ	33 台	40 台
その他（スロープ）	1 台	10 台

(3) 福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な歩行障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車輛(スロープ、リフト付)の貸出を行い、96名が利用された。

平成 30 年度福祉車輛貸出実績 (H29 実績 445 件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	35	44	34	30	32	47	38	36	31	38	42	51	458

(4) 視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部

会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数 17 名（平成 29 年度 22 名）

派遣時間 93.5 時間（平成 29 年度 115.5 時間）

重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者 14 名

(5) レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品（47 種類）を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

平成 30 年度貸出件数 134 件（平成 29 年度実績 152 件）

7 補助金及び助成金交付事業

(1) 補助金等交付事業

- ア 菊川市遺族会
- イ 菊川市手をつなぐ育成会
- ウ 菊川市身体障害者福祉会

(2) 地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業をおこなうグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ公正に審査するため、本会評議員6名とオブザーバー1名（静岡こども福祉専門学校講師 岡本一夫氏）による審査会を実施した。

助成団体 34 団体 2,665,000 円
(平成 29 年度 31 団体 2,479,000 円)

(3) ボランティアグループ等助成事業

- ア 菊川市手話通訳者協議会

(4) 菊川市民生委員児童委員協議会事務局

民生委員・児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

8 ボランティア活動の推進事業

(1) ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

① ボランティアの相談、登録、需給調整

＜実績＞

平成 30 年度	平成 29 年度
186 件	97 件

② ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア	ボランティア活動保険（その他グループ、個人）	計 2,624 名
	（保険金請求件数 2 件）	
イ	ボランティア活動保険天災タイプ	計 82 名
	（保険金請求件数 0 件）	
ウ	福祉サービス総合保険	5 件
	（保険金請求件数 0 件）	
エ	送迎サービス補償	2 件
オ	ボランティア行事保険	15 団体 78 件

③ ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

- ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。
- イ ボランティアグループの行う事業に対し、演奏ボランティア等の調整を行った。
- ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。
- エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。
- オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。
- カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。
- キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。
- ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④ ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

- ア 理事会 年 8 回開催
- イ 総 会 平成 30 年 4 月 7 日（土）プラザけやき ボランティア室
- ウ 交流研修会 平成 30 年 7 月 4 日（水）御前崎市ボランティア連絡会との交流
平成 31 年 3 月 2 日（土）
アルスノヴァ（就労継続 B 型、放課後デイ、生活介護）
- エ 講演会（ボラ連・ボランティアセンター共催事業） 平成 30 年 11 月 25 日（日）
- オ 交流会 平成 31 年 2 月 24 日（日）

⑤ 児童生徒のボランティア活動

菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、7 年目となる次の事業を行った。

- ア ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加
日 時 平成 30 年 4 月 20 日（金）午後 3 時～午後 4 時
事前事後学習推進説明および依頼
- イ 「ボランティア学習会」の開催



日 時 平成 30 年 8 月 21 日 (火)
午後 1 時～午後 3 時 15 分
会 場 社会福祉法人草笛の会
内 容 講義「ボランティアの意義、仕事を通して思うこと」
講師 社会福祉法人草笛の会 岡本氏
アトラクション「草笛バンドの演奏を聴こう！」
ボランティア体験「利用者の皆さんと一緒に作業を体験してみよう！」
参加者 18 名 (学生 15 名、母親 3 名)

⑥ その他

- ア 市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア(主に趣味を活かしたボランティア)の調整を行った。
- イ 訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。
- ウ 個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。
- エ 古切手・ベルマーク等の外部団体への送付・寄贈を行った。

(3) ボランティア講座

ア ボランティア講演会 (ボラ連との共催事業)

日 時 平成 30 年 11 月 25 日 (日) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
会 場 プラザけやき 201 会議室
内 容 「災害時に行政を頼らない自助・共助・協働とは
～災害ボランティア活動から学ぶこと～」
講師 落合美恵子 氏 (御前崎災害支援ネットワーク 代表理事)
参加者 43 名

イ 点訳講座

ボランティア学習活動

日 時 平成 30 年 8 月 27 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 4 時
会 場 障害者支援施設 光陽荘
内 容 ボランティア学習 ～視覚障がい・点字について～
講 師 光陽荘介護部長 武藤氏
参加者 7 名 (小学生 3 名)

ウ 点訳養成講座

日 時 平成 30 年 9 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日 (全 5 回)
午後 13 時 30 分～午後 15 時 30 分
会 場 プラザけやき ボランティア室
内 容 点訳に必要な基礎と技術を学ぶ
講 師 点訳サークル泉
参加者 4 名

工 福祉有償運送運転者講習会

日 時 ①平成 30 年 6 月 12 日（水）午前 9 時 30 分～午後 4 時 00 分
平成 30 年 6 月 13 日（木）午前 8 時 45 分～午後 3 時 30 分
②平成 30 年 10 月 24 日（水）午前 9 時 30 分～午後 4 時 00 分
平成 30 年 10 月 25 日（木）午前 8 時 45 分～午後 3 時 30 分

会 場 ①特別養護老人ホーム松秀園、菊川総合自動車学校
②社会福祉法人白翁会喜久の園、特別養護老人ホーム松秀園、
菊川総合自動車学校

内 容 福祉有償運送運転に関わる講義および演習

講 師 東遠学園職員、和松会職員、草笛の会職員、ハートあんどハート菊川職
員、菊川総合自動車学校職員、菊川市社会福祉協議会職員

参加者 ①19 名（一般 9 名、事業所職員 10 名）② 5 名（事業所職員 3 名）

オ 訪問傾聴ボランティア研修会

日 時 ①平成 30 年 7 月 19 日（水）
②平成 31 年 2 月 20 日（水）

会 場 ①プラザけやき ボランティア室
②プラザけやき ボランティア室

内 容 活動について意見交換、相談

参加者 ボランティア登録活動者、現任研修受け入れ施設ようこそ相談員松下氏
①13 名
②12 名

カ 訪問傾聴ボランティア現任研修（スキルアップ）

会 場 小規模多機能ホームようこそ

日 程 毎月第 2、4 水曜日 午前 10 時～11 時

内 容 ようこそでの傾聴活動

実 績 4 月 11 日（1 名）、5 月 9 日（2 名）、6 月 13 日（2 名）
7 月 11 日（2 名）、8 月 8 日（1 名）、8 月 22 日（1 名）
9 月 12 日（1 名）、10 月 10 日（1 名）、11 月 14 日（1 名）
12 月 12 日（1 名）、1 月 9 日（1 名）、2 月 13 日（2 名）
3 月 13 日（1 名）、27 日（1 名）

Ⅲ 在宅福祉サービス事業（住民の生活支援事業）

在宅福祉サービス事業は、主に行政からの委託事業を行っているが、長寿介護課及び地域包括支援センター等による利用者の選定により事業展開が変動するため、綿密な連携が必要とされる。今後、社会福祉協議会として広報活動を通じ、より多くの市民に本事業を知ってもらい利用者を増やす努力をしながら、事業体制の確立と収支バランスのとれた委託契約を結び、職員の意識改革・高揚を高め、さらに事業内容についても社会福祉協議会らしさを追及した事業展開を図った。

1 高齢者福祉サービスの充実

- (1) 長寿介護課及び地域包括支援センター等との連携強化
- (2) 東部ふれあいプラザの管理
- (3) 一般高齢者通所型介護予防事業

ア いきいきサロンけやき

開催日時 毎週火曜・水曜・木曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分
会 場 プラザけやき

	平成30年度	平成29年度
	プラザけやき	プラザけやき
利 用 者 数	56人 男性（4） 女性（52）	67人 男性（11） 女性（56）
延 利 用 者 数	1,893人	2,214人
年 間 開 催 日	201日	198日
1日平均利用者数	90.4人	11.2人

イ いきいきサロン東部

開催日時 毎週月曜・水曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分
会 場 東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	平成30年度	平成29年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利 用 者 数	25人 男性（1） 女性（24）	27人 男性（1） 女性（26）
延 利 用 者 数	971人	1,115人
年 間 開 催 日	143日	143日
1日平均利用者数	6.8人	7.8人

(4) 外出支援サービス事業

	平成 30 年度	平成 29 年度
延 回 数	3,688 回	4,112 回
移 送 (病 院)	6.5 回	19.5 回
生きがい活動送迎	3,681 回	4,092 回

Ⅳ 介護保険サービス事業

1 居宅介護支援事業

(1) きくがわ居宅介護支援事業所

(ケアプラン作成件数) 前年度 2,234 件

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	156	153	155	156	153	158	160	163	160	162	160	157	1,893
予防	34	32	35	37	37	36	35	37	35	35	35	35	423
計	190	185	190	193	190	194	195	200	195	197	195	192	2,316

2 老人介護等支援事業

(1) きくがわヘルパーステーション

前年度 派遣回数 5,262 回 稼働時間 4,266 時間 利用者数 516 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	455	468	469	443	440	422	343	298	289	360	346	393	4,726
稼働時間	347	345	330	323	313	302	266	234	228	266	250	270	3,479
利用延数	48	43	43	43	43	43	40	37	35	39	36	37	487

3 通所介護事業

(1) 中部デイサービスセンター

前年度 運営日数 308 日 利用延数 7,632 人 1 日平均 24.8 人

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	25	27	26	26	27	25	27	26	24	-	-	-	233
利用延数	552	625	616	607	616	550	543	519	517	-	-	-	5,145
1 日平均	22.1	23.1	23.7	23.3	22.8	22.0	20.1	20.0	21.5	-	-	-	22.1

(2) きくがわデイサービス ぎおんの里

前年度 運営日数 なし 利用延数 なし 1日平均 なし

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	24	26	73
利用延数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	440	473	524	1,437
1日平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19.1	19.7	20.2	19.7

4 訪問看護事業

(1) きくがわ訪問看護ステーション

前年度 利用者数 966 人 利用件数 4,825 件 利用時間 3,709 時間

(単位：人、件、時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	82	86	91	89	88	94	90	86	91	90	91	84	1,062
利用件数	436	436	411	424	435	402	451	422	402	416	388	418	5,041
利用時間	346	339	315	328	335	311	345	317	305	323	303	324	3,891

V 障害者総合支援法事業等

1 居宅介護等事業

(1) 社協きくがわ支援事業所

前年度 派遣回数 514 回 稼働時間 485.75 時間 延利用者数 87 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	29	28	25	33	34	31	30	33	27	26	29	32	357
稼働時間	39.5	38.5	31.75	48.75	45.25	45.75	40.25	46.25	36	38.5	35.75	41.5	485.75
利用者数	7	7	8	8	9	8	6	7	6	6	7	8	87

2 地域生活支援事業

(1) 訪問入浴事業

前年度 派遣回数 49 回 延利用者数 12 人

(単位：回、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	4	5	4	5	3	4	5	4	4	4	4	4	50
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2) 移動支援事業

前年度 派遣回数 48 回 稼働時間 191.55 時間 延利用者数 16 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	5	4	3	3	1	4	4	4	4	5	3	4	44
稼働時間	15.25	13.92	13.58	11.92	1	9.17	13.67	17	15.5	18.83	13.83	12	155.67
利用者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13

3 共生型生活介護事業

(1) きくがわデイサービス ぎおんの里

前年度 運営日数 なし 利用延数 なし 1日平均 なし

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用延数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1日平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

VI 児童福祉支援事業

1 菊川児童館の運営

《平成 30 年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

0 歳～未就園児親子を対象とする「ふれあいタイム」で、同年代の子どもを持つ親子による製作・運動・リトミック・体験遊びを通して交流し、子育てを楽しむことができるよう援助した。

- ◎ 年間利用者数 32,899 人（前年度より 225 人増）
- ◎ 利用時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分
- ◎ 休館日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

《実践報告》

（1）乳幼児親子対象事業

① 未就園児親子教室「ふれあいタイム（毎月の申込制）」

ア 0 歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4 月 19 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	26 組(54 人)
5 月 24 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	29 組(60 人)
6 月 14 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	26 組(55 人)
7 月 11 日(水)	製作遊び（アンパンマンポットン落とし）	24 組(48 人)
9 月 6 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	25 組(52 人)
10 月 4 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	25 組(52 人)
11 月 22 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	27 組(56 人)
12 月 6 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	27 組(56 人)
1 月 24 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	16 組(34 人)
2 月 7 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	14 組(30 人)
3 月 19 日(火)	製作遊び（ペットボトルのきらきらドーム）	16 組(32 人)
合 計		255 組(529 人)

29 年度 279 組(578 人)

イ 1 歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4 月 24 日(火)	親子 3B 体操教室（水谷小枝さん）	20 組(41 人)
5 月 31 日(木)	親子運動遊び（サーキット遊び等）	22 組(44 人)
6 月 22 日(金)	親子 3B 体操教室（水谷小枝さん）	19 組(23 人)

7月17日(火)	水遊び(ヨーヨー遊び)	17組(34人)
19日(木)	水遊び(金魚遊び)	14組(28人)
9月25日(火)	親子3B体操教室(水谷小枝さん)	22組(47人)
10月24日(水)	親子運動遊び(ふれあい遊び・中庭でのさつまいもさがし)	11組(22人)
11月21日(水)	親子3B体操教室(水谷小枝さん)	17組(37人)
12月4日(火)	親子運動遊び	17組(35人)
1月15日(火)	親子3B体操教室(岩下幸子さん)	19組(39人)
2月20日(水)	親子運動遊び	13組(27人)
3月5日(火)	親子3B体操教室(岩下幸子さん)	18組(38人)
合 計		209組(415人)

29年度 151組 306人

ウ 2～3歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4月20日(金)	製作遊び(こいのぼり身長計作り)	12組(26人)
5月29日(火)	運動遊び(サーキット遊び等)	17組(37人)
6月28日(木)	リトミック遊び(リトミックランド)	16組(39人)
7月18日(水)	水遊び(ヨーヨー遊び)	10組(23人)
20日(金)	水遊び(金魚遊び)	18組(39人)
9月20日(木)	運動遊び	14組(32人)
10月25日(木)	リトミック遊び(リトミックランド)	22組(51人)
11月27日(火)	おやつ作り(くるくるサンドイッチ作り)	18組(41人)
12月25日(火)	製作遊び(うさちゃんポックリ作り)	10組(20人)
2月28日(木)	リトミック遊び(リトミックランド)	9組(21人)
3月7日(木)	運動遊び	17組(39人)
合 計		163組(368人)

29年度 152組(341人)

エ 0～3歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
10月9日(火)	菊川消防署施設見学	16組(37人)
11日(木)	(消防車両・訓練等見学)	17組(37人)
合 計		33組(74人)

29年度 6回 143組 324人

★同じ月齢の子を持つ親同士の交流の場・情報交換の場・子ども同士のふれあいの場として定着している。前年度との参加組数平均の比較は、0歳児・1歳児は同数であるが、2～3歳児は減少している。他の事業にも自由に参加することができて、選択肢の広がる月齢であることが予想される。

② 水遊び

簡易プールによる水遊び。4回実施予定だったが、毛虫発生のため1日のみ開催。7組親子参加。

③ 園児親子教室「なかよしタイム」

月 日	活 動 内 容	参加者
9 月 22 日(土)	英語となかよく(講師 鈴木美佐さん)	10 組(20 人)
11 月 17 日(土)	英語でダンス・カラー遊び・うさぎの福笑い作り	12 組(24 人)
1 月 19 日(土)	空手となかよく(講師 塚本真由佳さん) 親子で楽しく空手の正しい形、組手の基礎を学びましょう。	7 組(14 人)
合 計		29 組(58 人)

(29 年度 50 組 105 人)

(2) 小中高生対象事業

① 小学生土曜クラブ

月 日	活 動 内 容	参加者
5 月 12 日(土)	工作(母の日のプレゼント・カーネーションネコちゃんデコミラー)	23 人
6 月 16 日(土)	クッキング(父の日のプレゼント・リッチな抹茶パウンドケーキ)	34 人
7 月 7 日(土)	クッキング(七夕のお菓子・こねてねじって索餅)	26 人
9 月 8 日(土)	工作(敬老の日のプレゼント・癒しの苔玉)	23 人
10 月 27 日(土)	クッキング(モンスターのスコーン&魔女のジュース)	30 人
11 月 24 日(土)	クッキング(秋ネズミさんのスイートポテト)	29 人
12 月 15 日(土)	クッキング(小さなヘクセンハウス&いちごサンタ)	32 人
1 月 26 日(土)	クッキング(お口の中に広がる幸せ!生キャラメル)	12 人
2 月 16 日(土)	クッキング(マック風さくさく三角チョコパイ)	28 人
3 月 16 日(土)	クッキング(春色いちごパフェ)	28 人
合 計		265 人

(29 年度 10 回 282 人)

② 小学生夏休み教室

月 日	内 容	参加者
8 月 2 日(木)	おやつクッキング	31 人
8 月 3 日(金)	ハワイアンパンケーキ&レインボージュース	29 人
8 月 8 日(水)	工作(給油ポンプで作るライトセーバー)	24 人
10 日(金)	工作(動くぞ!光るぞ!水族館)	23 人
夏休み期間中の 火曜日・木曜日	日替わり工作*プレイルーム開催時の2:00~3:00 火曜日(ツムツムプラバン 3回)	40 人
	木曜日(ディズニーアイロンビーズ 3回)	53 人
合 計		200 人

(29 年度 289 人)

③ 小中高生プレイルーム

【日時】土曜日・長期休暇(春休み・夏休み・冬休み)午後1時~午後4時30

分

第2土曜日(おもちゃ図書館開館日)はお休み

長期休暇以外の平日の午後は、おもちゃの貸し出しを行った。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。“ちょこっとタイム”として、午後2時～午後3時の間、簡単にできる工作とゲームを開催した。

【年間参加人数】 2,104人 (29年度 2,288人)

月	プレイルーム参加者	ちょこっとタイム参加者 (内容)
4月	183人	108人 (ツムツムプラバンを作ろう)
5月	40人	実施なし
6月	142人	45人 (ドリームキャッチャー)
7月	312人	133人 (夏夏ココナッツビンゴ大会)
8月	484人	93人 (ツムツムプラバン・ディズニーアイロンビーズ)
9月	125人	19人 (木製パズルにチャレンジ)
10月	83人	18人 (ジャック・オ・ランタンのバルーンアート)
11月	108人	35人 (くるくるサンドイッチを作って食べよう)
12月	207人	91人 (年末ジャンボビンゴ大会)
1月	60人	13人 (新年！ビンゴ大会)
2月	107人	16人 (てあみ君でフルーツを編んじゃおう)
3月	253人	58人 (ぬって遊んでかしこくなる紙パズル)
合計	2,104人	629人

④ 高校生と赤ちゃんとの交流事業

【目的】高校生が赤ちゃんとのふれあいから自分の存在・家族のことを考え直し、自分の生命が両親から多くの愛情と慈しみを与えられていることを実感を得られる場とする。赤ちゃんの親にとっては、高校生に我が子の未来の姿を重ね合わせ、日々の子育てを振り返るきっかけになり、育児不安や虐待の予防につなげたい等、相互効果を期待し開催した。

月 日	内 容	参加者
8月22日 (水)	《事前学習会》 ①妊婦体験ジャケット、新生児人形を使って発育についての学習 ②ガチャカプセルのいもむし製作 ③妊婦さん・昨年の参加親子との対面	31人 (高校生20人、大人6人、乳児2人、幼児3人)
8月23日 (木)	《乳児親子との交流》 ①赤ちゃんとの対面し、プレゼントを渡す ②手遊び・歌遊びでのふれあい ③親子ヨガと一緒に ④絵本の読み聞かせ	70人 (高校生20人、乳児22人、大人28人)
8月24日 (金)	《命の学習》 妊娠から出産まで 講師 鈴木しげこさん(菊川病院助産師長)	27人 (高校生20人、幼児2人)

		人、大人 5 人)
12 月 1 日 (土)	8 月に交流した親子との再会 ふれあい遊び、高校生からのプレゼント、高校生提案の内容 (手遊び・はらぺこ青虫等)	60 人 (乳児 18 人、大人 22 人、高校生 20 人)
合 計		188 人

(29 年度 4 回 234 人)

(3) どなたでも参加の事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日や長期休暇は幼保育園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供に努めた。初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった。また来たい。”と感じていただけるよう配慮した。平日の午後は、園児(年少児以上)対象におもちゃの貸し出しを行った。

② にこにこタイム

【日時】毎週火曜日～木曜日 (長期休暇を除く) 午前 11 時 15 分～午前 11 時 45

分

- ・ 月 1 回「にこにこ工作」
- ・ 月 1 回「にこにこ誕生会」
- ・ 月 1 回「にこにこ交流会 (中部デイサービスセンター訪問) 」
- ・ 月 1 回「いきいきサロン利用者の招待 (三世代交流) 」

【内容】親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。子育て支援センターを含む職員 4 名の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び、「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動、「にこにこ交流会」では中部デイサービスセンターを訪問し、「いきいきサロン利用者の招待」では、お年寄りと共に楽しいひとときを過ごした。

【年間参加者数】 1,860 組 (29 年度 1,527 組)

③ 特別企画

月 日	活 動 内 容 (出演者等)	参加者
5 月 19 日 (土)	子どものつどい (小笠高校吹奏楽部による演奏会、職員によるパネルシアター、リズム遊び、茶ラリーマン登場、プレゼント配布) 菊川東中学校吹奏楽部によるボランティア協力	380 人
8 月 18 日 (土)	童謡を歌おう (菊川少年少女合唱団によるおたのしみ会)	台風のため中止
10 月 20 日 (土)	秋のおたのしみ会 (菊川吹奏楽団によるステージ、職員によるパネルシアター、ハロウィンのプレゼント・ちょこっとアイティムプレゼント)	185 人

12月22日(土)	クリスマス会(グリーンシトラスによるクリスマス演奏会・職員によるパネルシアター・民生委員によるサンタクロース登場・ちょこっとアイテムプレゼント)	70組 244人
1月31日(木)	ちびっこ節分 (みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り・鬼退治・サンサン体操・ごほうび) 児童民生委員2名と職員2名による鬼登場	149人
合 計		958人

(29年度 1,129人)

④ ウェルカム！児童館 ～ママとプレママのための情報交換会～

【対象】 児童館利用が少ない方、ママ友を作りたい方、菊川市に転入してまだ日が浅く情報を知りたい方、妊婦さんなど。

月 日	活 動 内 容	参 加 者
4 月 12 日 (木)	① 子育てサポート“りぼん”さんによる 読み聞かせ ② 手遊び・歌遊び・親子ふれあい遊び ③ 職員紹介 ④ 参加者自己紹介 ⑤ 児童館・子育て支援センターの利用案 内・事業説明 ⑥ 菊川市タウン情報・子育て関係情報案 内 ⑦ 座談会 ＊ 参加記念品とファイルをプレゼ ント ＊ 2 回の参加で卒業とした ＊ 妊婦さんは何回でも参加可能	10 組 (23 人)
27 日 (金)		4 組 (11 人)
5 月 15 日 (火)		7 組 (18 人)
25 日 (金)		13 組 (28 人)
6 月 15 日 (金)		5 組 (14 人)
29 日 (金)		3 組 (6 人)
7 月 12 日 (木)		5 組 (13 人)
9 月 14 日 (金)		7 組 (17 人)
28 日 (金)		7 組 (14 人)
10 月 12 日 (金)		3 組 (6 人)
30 日 (火)		4 組 (11 人)
11 月 16 日 (金)		1 組 (6 人)
30 日 (金)		6 組 (12 人)
12 月 14 日 (金)		3 組 (10 人)
1 月 18 日 (金)		3 組 (9 人)
29 日 (火)	1 組 (7 人)	
2 月 15 日 (金)	3 組 (5 人)	
26 日 (火)	3 組 (8 人)	
3 月 15 日 (金)	9 組 (23 人)	
合 計		97 組 (241 人)

(29年度 127組 298人)

⑤ その他

- ・共同募金受配団体お楽しみコンサート 11月29日(木)

(4) 相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	15	30	12	12	3	21	9	8	7	6	4	6	133
電話	1	3	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	8

(子育て支援センター事業相談件数と重複)
件)

(29年度 来館者 238 件 電話 6

(5) 支援事業

菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行なった。

【日時】月 1 回 第 2 土曜日 10:00～11:30 13:30～16:00 (8 月はお休み)

【年間利用者数】

子ども (内 障がい児)	大 人	ボランティア	合 計
210 人 (58 人)	226 人	92 人	528 人

(29 年度 489 人)

(6) 地域連携

① 中・高校生ボランティア受け入れ

ア 菊川市ボランティア体験活動受け入れ (119 人)

イ おもちゃ図書館ボランティア受け入れ

② 職場体験学習受け入れ

ア 菊川東中学校(9 月 5 日～9 月 7 日) 4 人

イ 菊川西中学校(11 月 6 日～11 月 8 日) 1 人

③ 施設見学受け入れ

ア 菊川東中学校 1 年生 5/10(木) 26 人

イ 六郷小学校 2 年生 7/12・17・18 87 人

ウ 中津川市議会行政視察 7/27(金) 12 人

エ 加茂小学校 2 年生 9 月 26 日(水) 69 人

オ 河城小学校 2 年生 10/3(水) 49 人

カ 堀之内小学校 2 年生 11 月 2 日(金) 74 人

④ 子育て情報パンフレットコーナー設置

⑤ 絵本の貸し出し・・・年間 75 人 266 冊

図書室の絵本を貸し出し、家庭での読み聞かせや児童館利用の推進につなげた。

⑥ リュース掲示板設置

不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする。

⑦ みんなの広場（職員・来館者による情報提供の場 図書室ホワイトボード使用）

⑧ 職員会議（月1回）

小笠児童館・菊川児童館の月ごとの事業報告、確認事項の検討

⑨ 菊川市社会教育課主催 ボランティア担当者会議・放課後子どもプラン運営委員

会

⑩ 菊川市健康づくり課主催 食育連絡会・プレママ&パパサロン・要対協乳幼児部会

⑪ 菊川市福祉課主催 要保護児童対策地域協議会・児童館運営委員会

⑫ 菊川市社会福祉協議会 主任者会議・理事会・評議員会

⑬ 研修等

月 日	内 容	参加者
11月14日(水)	西部地区児童館連絡会 研修会（袋井） 児童館における減災研修会	鈴木
2月7日(木)	社協職員研修会 (アンガーマネージメント)	増田

（7） 安全管理

① 安全点検

施設・固定遊具等の日常の安全点検と月一回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、社会福祉協議会・福祉課に報告した。

② 安全指導

児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただき、帰宅する小学生・来館者親子には時刻を記入することをお願いし、来館者状況の把握を行った。園児は受付にて親子でのあいさつと名前を言うことをお願いし、ハイテンションによる事故防止に努めた。

③ 安全対策

受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常적인見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、事業開催中での避難訓練を行った。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。また、社協主催防災訓練に参加した。

平成30年度 菊川児童館 月別入館者数

(単位：人)

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	市内	市外
4月 (20日)	276	795	190	34	1	943	2,239	12	34
5月 (20日)	288	858	130	137	29	1,202	2,644	71	40
6月 (22日)	333	1,180	176	40	1	1,397	3,127	50	78
7月 (21日)	332	1,064	442	52	9	1,323	3,222	38	109
8月 (22日)	312	1,057	540	87	84	1,213	3,293	39	117
9月 (21日)	395	1,081	237	36	5	1,422	3,176	17	91
10月 (21日)	439	979	205	17	14	1,278	2,932	22	52
11月 (20日)	389	934	249	19	8	1,256	2,855	37	55
12月 (20日)	370	925	231	28	37	1,060	2,651	36	67
1月 (20日)	315	755	69	27	0	1,010	2,176	38	49
2月 (20日)	276	728	126	29	7	898	2,064	31	62
3月 (21日)	242	897	314	42	1	1,024	2,520	14	90
合計 (248日)	3,967	11,253	2,909	548	196	14,026	32,899	405	844
月平均	331	938	242	46	16	1,169	2,742	34	70
1日平均	16	45	12	2	1	57	133	2	3

29年度

合計 (247日)	3,750	11,176	3,282	482	196	13,788	32,674	439	592
--------------	-------	--------	-------	-----	-----	--------	--------	-----	-----

2 小笠児童館の運営

《平成 30 年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。

この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

児童館で得た楽しみの仕方などが、家庭に帰っても家族みんなでまた楽しめるなど、子育て親子のニーズに沿った行事へと形態を変えながらも内容の充実を図った。

また、館内でのルールや時間等を守り、安心な居場所作りや仲間作りに配慮して、子どもたちと交流ができるよう準備や計画を事前に取り組み、時間に余裕を持って事業を進めた。また、職員間での「報」（報告）・「連」（連絡）「相」（相談）「確」（確認）を共通理解とし来館者を迎えた。

◎ 年間利用者数 22,991 人 （ 昨年度より 338 人増）

◎ 利 用 時 間 午前 9 時～午後 4 時 30 分

◎ 休 館 日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

《実 践 報 告》

（1）乳幼児親子対象事業

① 未就園児親子教室「あそびのひろば（毎月申込制）」

【対象】市内の 0 歳児～就園前親子

【日時】毎月概ね 1 回（4 月・8 月は除く）午前 10 時～午前 11 時

【目的】親子のふれあいや同年齢児親子との交流を楽しみ、子育ては一人ではないという安心感を育てながら、あそびを通して子育ての楽しさを実感できる場の提供に努めた。

ア 0 歳児あそびのひろば

月 日	活 動 内 容	参加者
6 月 15 日(金)	あいさつゲーム	17 組 36 人
9 月 11 日(火)	お花紙であそぼう	18 組 36 人
10 月 23 日(火)	乳児のためのブックトーク 講師 三浦康子 氏	18 組 36 人
12 月 11 日(水)	クリスマス会	15 組 35 人
2 月 13 日(水)	でんでん太鼓作りとわらべうた	13 組 29 人
合計		81 組 172 人

イ 1 歳児あそびのひろば

月 日	活 動 内 容	参加者
5 月 30 日(水)	あいさつゲーム	16 組 32 人
6 月 5 日(火)	たこまん見学	16 組 33 人

7月4日(水)	雨天のため、室内にて水あそびごっこ	16組 33人
9月12日(水)	段ボール工作	10組 21人
10月24日(水)	2クラス合同遠足	7組 14人
11月14日(水)	幼児親子向けブックトーク 講師 三浦康子 氏	9組 20人
12月12日(水)	クリスマス会	13組 28人
1月23日(水)	豆まきあそび	13組 28人
2月27日(水)	おひなさまあそび	15組 31人
合計		115組 240人

ウ 2～3歳児あそびのひろば

月 日	活 動 内 容	参加者
5月31日(木)	あいさつゲーム	12組 27人
6月27日(水)	たこまん見学	19組 46人
7月5日(木)	雨天のため、室内にて水あそびごっこ	12組 28人
9月26日(水)	段ボール工作	15組 35人
10月24日(水)	2クラス合同遠足	15組 33人
11月7日(水)	幼児親子向けブックトーク 講師 三浦康子 氏	5組 15人
12月6日(木)	クリスマス会	17組 41人
1月23日(水)	豆まきあそび	19組 47人
2月28日(木)	おひなさまあそび	17組 41人
合計		131組 313人

★ 子育て環境の変化に伴い、半年間登録制が困難になり年齢ごとの毎月申込制へと変更した。身近な話題やモノを取り入れ、「親子であそべる」をキーワードとし、家庭に帰ってもきょうだいや家族とあそべるものや、継続して子育てアイテムとしてもらえるよう工夫を図った。

② 未就園児親子教室「うんどうひろば（半年登録制）」

【対象】市内の1歳8ヵ月～就園前親子（前期 20組・後期 21組）

【日時】毎月1回火曜日（4月・8月・1月は除く）午前10時～午前11時

【目的】専門講師の指導の下、親子で体を動かすことの楽しさを味わった。

<前期日程>

月 日	活 動 内 容	参加者
6月19日(火)	うんどうあそび・あきらめない気持ちを作る時の声のかけ方、励まし方また自信につなげる方法・発達を促す方法 講師 大場 義貴 氏	19組 42人
7月17日(火)	うんどうあそび・あきらめない気持ちを作る時の声のかけ方、励まし方また自信につなげる方法 講師 大場 義貴 氏	19組 42人
9月18日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(ジャンプ力)・新聞紙を丸めてあそぼう・牛乳パック手裏剣・中庭サーキット)	14組 32人

	講師 大場 義貴 氏	
10 月 16 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(腕の伸縮力・袋を使ってバランス感覚))・終了メダル授与 講師 じゅんちゃん 氏	17 組 38 人
合計 会員参加率		69 組 154 人 86.3%

<後期日程>

月 日	活 動 内 容	参加者
11 月 13 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・ボールであそぼう・室内サーキット・中庭でよーいどん・ママと追いかけてごっこ） 講師 大場 義貴 氏	19 組 43 人
12 月 18 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・あきらめない気持ちの作り方・親子ふれあい運動・魚釣りでおやつをゲット）サンタさん登場 講師 大場 義貴 氏	16 組 34 人
2 月 19 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・ボール投げの練習・新聞紙を使って・室内サーキット） 講師 大場 義貴 氏	17 組 38 人
3 月 12 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・逆上がりの練習室内サーキット）終了メダル授与 講師 大場 義貴 氏	17 組 41 人
合 計 会員参加率		69 組 156 人 82.1%

③ 未就園児親子教室「リトミックランド（半年登録制）」

【対象】市内の1歳8ヶ月才～就園前親子（前期 21組・後期 20組）

【日時】毎月第4木曜日（4月・8月・3月は除く）午前10時～午前11時

【目的】専門講師の指導の下、親子でリズムに合わせて音楽を楽しむ。

<前期>

月 日	活 動 内 容	参加者
6 月 21 日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	16 組 35 人
7 月 19 日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	16 組 35 人
9 月 20 日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	16 組 37 人
10 月 18 日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 終了メダル授与 講師 リトミックランドより2名	14 組 32 人
合計 会員参加率		62 組 139 人 72.8%

<後期>

11月29日(木)	開会に際しての説明（約束やルールについて） ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	16組 38人
12月20日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	15組 36人
1月17日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師 リトミックランドより2名	14組 33人
2月21日(木)	ピアノやCDの音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 終了メダル授与 講師 リトミックランドより2名	16組 37人
合 計 会員参加率		61組 144人 76.3%

④ 水あそび

【対象】市内の1歳(お座りが出来る子)～就園の子

【日時】7月中旬～8月末日（おおよそ毎日(土曜日・お盆時期は除く)）

【場所】中庭ひろばにて（簡易プール使用）

【利用状況】毎日7組前後の親子が利用した

(2) 小中高生対象事業

① 小笠児童館小学生ボランティアサークル（年間登録制のサークル）

【対象】市内の小学生（H30年度会員数 11人）

【日時】概ね毎月1回（土曜日） 午前10時00分～午前11時30分

【目的】出来ることから始め、ボランティア活動の楽しさや行った後の心地良さを味わった。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月19日(土)	はじめましての会、レクリエーション、おもちゃの消毒	10人
6月30日(土)	レクリエーション、おもちゃの消毒、夏のおたのしみ会ポスター塗り絵作成	10人
7月 7日(土)	「小学生チャレンジGO!」 ウォーターバトルの準備・参加・片付け	9人
9月8日(土)	おもちゃの消毒 メダル作り	11人
10月20日(土)	「小学生チャレンジGO!」 サイエンス教室の準備・参加・片付け	11人
11月10日(土)	よっといでふれあい運動会の準備・参加・片付け	8人
12月28日(金)	児童館の大掃除(拭き掃除・消毒)	10人
1月12日(土)	特別企画「お正月あそび」 おてだまあそびの準備・参加・片付け	10人
2月23日(土)	「小学生チャレンジGO!」	11人

	ボードゲームあそびの準備・参加・片付け	
3月16日(土)	「小学生チャレンジGO!」 なわとび教室の準備・参加・片付け	11人
合計 会員参加率		101人 91.8%

② 小学生チャレンジGO!

【対象】市内の小学生

【日時】毎月1回（8月は除く）土曜日開催午前10時00分～午前11時30分

【目的】「工作」「季節の行事」「科学」「感謝」「遊び」など、色々な体験
をする中で交友関係や自分の活動の幅を広める。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月12日(土)	母の日のプレゼント作り (パステル画のカーネーション) 講師 磯部 かおる 氏	10人
6月16日(土)	父の日のプレゼント作り (革細工キーホルダー) 講師 山下 伴子 氏	10人
7月7日(土)	ウォーターバトル	29人
9月15日(土)	敬老の日のプレゼント作り (フェルトバッグとプラ板チャーム)	30人
10月20日(土)	サイエンス教室 講師 静岡科学館 サイエンスナビゲーター ニッシーこと 西村 秀晃 氏	30人
11月17日(土)	冬休み前の片付け術講座 講師 片付けアドバイザー あい設計室 鈴木あいか 氏	12人
12月1日(土)	クリスマスケーキ作り～組立スクエアケーキ～ くすりんにて	23人
1月19日(土)	段ボールクラフト 講師 本田技研 従業員 (クラフトハンズ)	25人
2月23日(土)	ボードゲームであそぼう 講師 子どもと本とおもちゃの専門店 百町森 神田 右京 氏	23人
3月16日(土)	なわとび教室 講師 大場 義貴 氏 小笠体育館にて	41人
合計	10回開催	233人

(H29年度開催回数14回 参加者284人)

★「小学生チャレンジGO!」と題し、市内の小学生全学年が興味深く参加できるよう
「あつまれひろば」を会場に開催した。現代の子ども達のニーズをキャッチし、
より興味のある物を取り入れチャレンジした。

③ 小中高生ひろば

【日時】土曜日・長期休暇（春休み・夏休み・冬休み）

午後 1 時 15 分～午後 4 時 30 分

学校が短縮日課等で、小中生が多く来館した場合は状況により開催した。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間との関わりの場となるよう各種のゲームやおもちゃ、マンガ本を揃え、居場所作りとなるように努めた。
「おたのしみ工作タイム」として簡単な工作を提供した。

(参加人数 1,676 人)

*土曜日の「おたのしみ工作タイム」(13:30～15:00)を実施

(参加人数 483 人/43 日)

*夏休みの「おたのしみ工作タイム」(13:30～15:00)を実施

(参加人数 194 人/13 日)

(3) どなたでも参加事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日・長期休暇時は幼稚園親子や小学生などが自由に過ごす場の提供を行った。幅広い異年齢の子ども達、また保護者が一緒に安全に過ごせるように配慮した。4 人の職員が役割や任務を果たしながら一緒に遊びや相談業務を行った。

② 移動児童館 “よっといで”

【日時】年 2 回(土曜日開催) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

【対象】どなたでも参加

【目的】屋内外で思いっきり遊んだり、幅広い年齢層で子ども達とのふれあいや異年齢集団での遊びを楽しむ。

月 日	内 容	会 場	参加者
4 月 28 日(土)	うんどうあそび 講師 木村憂子 氏	小笠児童館	13 組 48 人
10 月 27 日(土)	うんどうあそび 講師 木村憂子 氏	小笠体育館	3 組 16 人
合計			16 組 64 人

(H29 年度参加者数 282 人/10 回開催)

③ おはなしタイム

【対象】どなたでも参加

【日時】毎月 1 回 午後 3 時 30 分～午後 4 時

【内容】午後のひととき、園児親子や小学校低学年生が仲間と読み聞かせを楽しみ、折り紙制作で季節を感じた。

月 日	活 動 内 容	参加者
4 月 20 日(金)	絵本の読み聞かせ・ 折り紙「こいのぼり風車ペンダント」	7 組 18 人
5 月 18 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「カエルのスタンド」	3 組 14 人
6 月 29 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「飾るさかな」	10 組 26 人
7 月 27 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「釣れる金魚」	12 組 28 人
8 月 24 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「飛ぶロケット」	1 組 6 人

9月28日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「びゅんびゅんトンボ」	3組9人
10月19日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ハロウインステッキ」	16組43人
11月30日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「さんかくサンタ」	7組16人
12月21日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「しし舞」	7組21人
1月25日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「鬼のワッペン」	6組18人
2月22日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「おひなさまパズル」	11組31人
3月15日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ロケット」	9組25人
合計		92組255人

(H29年度参加者数 174人)

④ 特別企画

【内容】いろいろな体験を通し、多くの人たちとふれあい、楽しい時間を過ごす。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月7日(土)	新1年生いらっしゃ〜い！！	18人
7月21日(土)	夏祭り 小笠児童館中庭および中央公民館多目的ホールにて	702人
8月1日(水)	月と星を見る会 講師 池田 登 氏	79人
11月10日(土)	よっといでふれあい運動会 小笠体育館にて	94人
12月8日(土)	クリスマス会 ゲスト YAMAHA 掛川工場吹奏楽団 「掛川オールスターズ」 中央公民館 多目的ホールにて	148人
12月26日(水)	アエル合唱講座コンサート ゲスト 石川真弓さん率いる合唱グループ	41人
1月12日(土)	お正月あそび〜お手玉あそびを楽しもう〜 講師 JA 遠州夢咲 女性部	32人
3月30日(土)	人形劇 ゲスト 人形劇団 わにこ	83人
合計		1,197人

(H29年度参加者数 1,408人)

⑤ 絵本の貸し出し事業

【目的】絵本のある子育てをめざし、開館時間内で行った。

一家に5冊、一週間までの貸し出しルールとする。

・ 貸し出し冊数 424冊

⑥ はじめまして！児童館

【対象】引っ越してきた方・あまり利用したことがない方・児童館を知りたい方、友達関係を持ちたい方など

【日時】月1回 午前10時～午前11時

【目的】引っ越してきたばかりで友だちがいない方や児童館をあまり利用した

ことがない方、一人で来館しにくい方に児童館の事をいろいろお知らせしたり、みんなでおしゃべりすることで来館しやいように開催した。

月 日	参加者
4月 19日(木)	5組 10人
5月 24日(木)	3組 6人
6月 13日(水)	2組 4人
7月 3日(火)	2組 4人
8月 2日(木)	2組 6人
9月 6日(木)	4組 8人
10月 9日(火)	9組 17人
11月 8日(木)	8組 16人
12月 19日(水)	3組 6人
1月 31日(木)	8組 16人
2月 7日(木)	6組 12人
3月 1日(金)	9組 18人
合計	61組 123人

(H29年度参加者 41組 88人)

⑦ おもちゃ病院

【対象】 児童館利用者どなたでも

【日時】 年 10 回開院 (10:00～11:30)

【目的】 壊れたおもちゃの修理を通してモノを大切に扱うことを学び、修理をしてくれる人（ボランティア）とのふれあいを大切にしたい。

月 日	参加者
4月 28日(土)	8組(9体)
6月 13日(水)	7組(11体)
7月 18日(水)	5組(10体)
8月 25日(土)	11組(24体)
9月 22日(土)	12組(23体)
11月 24日(土)	10組(18体)
12月 19日(水)	7組(13体)
1月 26日(土)	5組(5体)
2月 22日(金)	7組(9体)
3月 23日(土)	8組(11体)
合計	80組(133体)

(4) 相談支援事業

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中で子育てをしている安心を感じてもらえるように配慮した。

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
---	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

来館	11	14	16	12	13	14	9	9	20	9	13	13	153
電話	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(子育て支援センター相談件数と重複)

(29 年度 来館者 181 件 電話 34 件)

(5) 支援事業

地域子どもたちが健やかに育つことを願い、ボランティア活動や仲間作りをしているグループの育成支援を行った。

① 菊川市みらい子育てネット母親クラブの育成・支援

「小笠南地区のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めており、児童福祉週間活動として市の委託を受け5月13日に「親子のつどい」を行った。また会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

(6) 地域連携事業

① 中高生ボランティア受け入れ 38 人

② 中学生職場体験受け入れ

菊川市岳洋中学校 (10月31日～11月2日) 4人×3日間

③ 施設見学受け入れ

ア 教職員新採用研修 (4月26日) 10人

イ 民生児童委員(小笠支部) (5月8日) 7人

ウ 小笠東小学校5年生 (7月27日) 2人

エ 小笠東小学校2年生 (9月27日) 5人

オ 小笠北小学校2年生 (2月5日) 63人

④ 乳幼児用品リユースマーケット開催(2回)及びリユースコーナー設置

⑤ 館内飲食可能な日“お弁当の日”実施

⑥ 子育て情報コーナー開設

⑦ 職員会議

⑧ 菊川市社会教育課

ア ボランティア担当者会議参加(年1回)

イ 子ども読書活動推進協議会参加(年2回)

ウ 防犯教室

⑨ 菊川市健康づくり課

ア 保健師とH30年度行事の摺合せ

イ 要保護児童地域対策協議会の乳幼児部会参加(年2回)

ウ 食育連絡会参加(年3回)

エ プレパママサロン参加(年3回)

オ 療育教室「のんのん」参加(年3回)

⑩ 菊川市福祉課

ア 要保護児童地域対策協議会の要保護児童部会参加(年12回)
および研修会(年1回)

イ 児童館運営委員会(年1回)

ウ 児童館・子育て支援センターおよび子育て応援アプリについてのアンケート(2回)

⑪ 菊川市社会福祉協議会

ア 主任者等会議出席(月1回)

イ 理事会・評議員会出席(年3回)

- ウ 大規模災害被災時対応訓練参加（8/24・25(金・土)）
- エ 居場所サロン見学(くすりん)
- オ 菊川市社会福祉協議会福祉大会

⑫ 菊川市地域支援課

菊川市男女共同参画フェスタ共催(6/23(土))

(プラ板キーホルダー作り 50組 184人参加)

⑬ 職員研修会参加

月 日	内 容
9月13日(木)	静岡県児童館連絡協議会 厚生員研修会
11月14日(水)	静岡県西部地区児童館連絡協議会 実技研修及び発表
11月30日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会 実技研修及び発表

⑭ 他の機関とのつながり

- ア 更生保護女性会による託児協力
- イ 民生児童委員ボランティア（夏のおたのしみ会・運動会）
- ウ みらい子育てネット母親クラブ協力（親子のつどい・夏のおたのしみ会）
- エ 子育てサポートりぼん読み聞かせ協力
- オ 児童館だより等配布
(各小学校・幼稚園・保育園・こども園・自治会回覧・各関係施設)

(7) 安全管理

① 安全点検

- ア 施設、固定遊具、玩具（危険個所や破損物）などの日常点検と月1回の全点検と業者による点検(年2回)を行った。
- イ 消防設備点検(H31/2/25)
- ウ 点検結果により随時適切に事後処理を行った。また、内容によっては社協および福祉課にて対応いただいた。
- エ あそびのひろばの床のささくれ事故の発生（9件）

② 安全指導

- ア 児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のための指導を繰り返し行い、子どもたちに安全に遊べるための意識を身につけていくようにした。
- イ 館内はすべりやすい所やささくれもあり、注意して安全に遊べるように呼びかけた。また、小中高生ひろば時は卓球・ビリヤード台・サッカーゲームを準備時は職員が必ず一緒に用意した。開催時間帯はその場所に滞在して遊びを見守った。（安全面確保のため乳幼児の立ち入りを制限した）
- ウ 非常口通路の確保ができるように、靴はくつ箱に入れる。また廊下や室内に荷物や物を置きっぱなしにしないよう整理整頓に心掛けた。
- エ 防災訓練を実施する中で来館者に非常口と避難経路や場所の確認を行った。
- オ 流行性の疾病が発生した時は、おたより等でうがいや手洗いなどの励行を呼びかけ、発症の時は児童館への来館を控えるなど館内にポスターを掲示し注意を促した。また、来館を控えていただきたい子が来た時は、事情を丁寧に説明し帰宅を促した。

③ 安全対策

- ア 挨拶を交わし合うことで不審者対策をした。受付にて来館者名簿に記入いただきチェックした。日常の見回りと声掛けを実施した。未就園児に対して名

- 札の着用を行い、小学生以上の来館者に対しては連絡のつく電話番号の記入をお願いした。
- イ 初めての来館者には丁寧に施設利用を説明した。
- ウ 非常時に備え常日頃の訓練が必要なので、事業開催時に突発で避難訓練を実施した。
- エ 退館状況の把握が確実にできるように、来館者全員に帰る時刻を記入いただいた。
- オ 災害時の対応について、おたより等で周知をしたり、館内に掲示して周知に努めた。
- カ 地震に備え、卓球台・ビリヤード台・サッカー台など、使用しない時は安全ベルトで固定している。非常口通路の確保ができる様に館内の整理整頓に心掛けた。
- キ 長年使用している遊具は年月を確認して、破損や耐久年数を調査の上、安全確保のため使用を控えたり、状態によっては処分をした。
- ク 流行性疾病を予防して常に消毒液を受付に用意した。
- ケ 感染した子は完全に治るまで来館を控えるようお願いした。

平成 30 年度 小笠児童館月別入館者数

(単位：人)

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	(市外)
4 月 (20)	144	510	227	24	3	540	1,448	(0)	(145)
5 月 (20)	176	519	155	35	2	606	1,493	(0)	(115)
6 月 (22)	276	758	308	16	5	920	2,283	(7)	(188)
7 月 (21)	273	771	504	72	10	1,230	2,860	(40)	(179)
8 月 (22)	180	943	517	87	6	934	2,667	(23)	(361)
9 月 (21)	210	671	208	9	6	785	1,889	(6)	(189)
10 月 (21)	225	636	143	21	3	721	1,749	(8)	(103)
11 月 (20)	200	591	101	21	5	760	1,678	(41)	(197)
12 月 (20)	222	605	159	16	2	769	1,773	(14)	(225)
1 月 (20)	202	474	112	5	0	595	1,388	(27)	(125)
2 月 (20)	152	629	160	6	3	639	1,589	(22)	(166)
3 月 (21)	178	846	272	34	5	839	2,174	(13)	(243)
合計 (248)	2,438	7,953	2,866	346	50	9,338	22,991	(201)	(2,236)
月平均	203	663	239	29	4	778	1,916	(17)	(186)
1 日平均	9.8	32.1	11.6	1.4	0.2	37.7	92.7	(0.8)	(9.0)

29 年度

合計 (247 日)	2,083	7,909	3,167	486	34	8,976	22,655	(276)	(2,451)
---------------	-------	-------	-------	-----	----	-------	--------	-------	---------

3 きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）の家族の居場所・友達作りの場・相談の場として活用していただき、少しでも安心して楽しい子育てができるように支援を行った。また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

《実 践 報 告》

（１）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園児（３歳以上）には、小学生用貸し出しおもちゃの一部を提供し、遊びの幅を広げるよう配慮した。

② ０歳児親子教室「はじめの一步」

【対象】０歳児親子（コンサートは兄弟参加可能）

【内容】はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を通して楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	活 動 内 容	参加人数
４月４日(水)	親子ヨガ（講師 越水律子さん）	23組(47人)
５月２日(水)	親子ヨガ（講師 越水律子さん）	16組(34人)
６月13日(水)	おふラスク	13組(26人)
７月４日(水)	親子ヨガ（講師 越水律子さん）	24組(49人)
９月13日(木)	ベビーマッサージ	17組(34人)
11月８日(木)	ベビースイミング	17組(37人)
15日(木)	会場 小笠ビクトリースイミング	15組(37人)
22日(木)	講師 スイミングコーチ	7組(16人)
12月６日(木)	ベビースイミング	6組(12人)
13日(木)	会場 小笠ビクトリースイミング	16組(36人)
20日(木)	講師 スイミングコーチ	13組(29人)
1月９日(水)	親子ヨガ（講師 越水律子さん）	17組(35人)
10日(木)	ベビースイミング	7組(15人)
2月22日(金)	ベビーマッサージ	14組(28人)
3月６日(水)	親子ヨガ（講師 越水律子さん）	19組(39人)
合 計		224組(474人)

(29年度 214組 448人)

（２）子育て等に関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般の相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声掛けをして、話しやすい雰囲気をつくるよう配慮し、何気ない会話の中

から子育てに対する不安が少しでも楽になるよう努めた。

＜相談件数＞

(単位:件)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	15	30	12	12	3	21	9	8	7	6	4	6	133
電話	1	3	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	8

(児童館相談件数と重複)

(29 年度 来館者 238 件 電話 6

件)

＜相談内容＞抜粋

○ 発育不安

・乳児であるが、昼寝がとても短く、発育に問題はないか。10 か月児、常に下唇を吸っている状態だが唇は荒れないか、歯並びは大丈夫か心配。体重が増えない。寝返りをしない。

○ 育児不安

・三つ子のトイレトレーニングは 1 人ずつ始めるべきか、同時に始めるべきか。子どもが言うことを聞かなくなり、思い通りにならないと怒って泣いてしまう。成長過程だとわかっているが、精神的につらい。下の子が生まれて、赤ちゃん返りがひどく困っている。

○ 家庭での心配事

・転勤で長野から引っ越してきた以降、子どもが今までになかった行動（草を食べる、池の水を飲む等）をするようになり心配。ランドセルの購入はいつがいいのか？子どもにこだわりがあるので、好きな色を買ってやりたい。実の娘との仲が絶縁状態のため、孫に会えなくて辛い。里帰り出産をしてもうすぐ 3 か月、主人より離婚したいとの申し出があった。子どもが夜中に 2 回起きるため、朝自分が起きられず夫の朝食やお弁当も用意できずに申し訳ない。

○ 園での心配事

・園の先生に、あれもこれもできない！と厳しく言われてしまい、辛い。

○ その他

・小 2 になり、クラス替えがあったが、友達と仲良く遊ぶことができるかが心配。館内で貴重品は手元においてください！と言われたが、他のお母さんを見ると置きっぱなしの人も多いので、嫌味に見えてしまわないか心配。友達の息子(中一)が、自宅に連れてきた友達にタブレットを盗まれたのかもしれない、どこに相談したらいいのか困っている。3 歳児、自分より小さい子や弱い子に対して手を出すことや、意地悪をすることが多くなったので 1 階の相談コーナーを利用した。相談員さんに、お母さんの愛情が足りないのではないか？夫婦喧嘩を見せているのではないかと等母親の責任であるかのように言われ、ショックである。仕事復帰に当たって、自分のブランクが心配。高校サッカー部の保護者会の役員をしているが、部費を払わない部員の保護者に外国語での催促状を作りたい。掛川市在住の小 1 の母、4 月より働きたいが 8:30~12:30 の間、毎週土曜日の子どもの居場所として利用できるか。

② 子育て相談事業「おしゃべりひろば」

【対象】 0～3歳児親子

【内容】 テーマについて、小さなことでも相談・おしゃべりすることで気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

開催日	活 動 内 容	参加人数
5月17日(木)	予防接種について(菊川市出前講座)	8組(17人)
6月12日(火)	防災講座(菊川市出前講座)	13組(28人)
7月10日(火)	写真の困った！を解決(イワシナ写真館)	22組(49人)
9月21日(金)	絵本で親子遊び、むぎゅ！	22組(48人)
10月5日(金)	おやつの困った!?でおしゃべり	11組(27人)
11月13日(火)	乳幼児の救急法(菊川市出前講座)	13組(28人)
1月16日(水)	好き嫌いでおしゃべり(講師 星野真由美さん)	12組(25人)
2月12日(火)	産後の腰痛予防について(菊川市出前講座)	12組(28人)
合 計 (8回)		113組(250人)

(29年度 5回 58組 125人)

③ 福祉課主催の「要保護児童対策地域協議会」に参加し、支援の内容を協議した。
(年12回)

④ 健康づくり課主催の「のんのん教室」「食育連絡会」への参加

(3) 地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

「子育てレッスン」

【対象】 0歳～3歳の子を持つ保護者

【内容】 親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感した。

【託児協力】 更生保護女性の会、民生委員児童委員協議会児童福祉部

【託児依頼】 子育てサポートりぼん

月 日	活 動 内 容	参加人数
4月26日(木)	電車で遊ぼう	26組(55人)
5月23日(水)	骨盤体操(講師 古池紀匡さん)	16組(56人)
6月21日(木)	食育(ミックスピラフ・水ボタン)	16組(61人)
7月12日(木)	スイーツ(フルーツトライフル) たこまん 天野真吾	11組(45人)
8月21日(火)	ミニ夏祭りごっこ	30組(81人)
9月15日(土)	じいじ・ばあば・パパ・ママと一緒に児童館で楽しく遊ぼう	22組(48人)
10月17日(水)	絵本読み聞かせ(菊川市出前講座)	15組(34人)

11月20日(火)	ゆがみなおし(講師 斉藤香苗さん)	19組(60人)
12月26日(水)	ミニ忘年会ごっこ	28組(60人)
1月17日(木)	スクラップブック(講師 藤谷祐美子さん)	5組(33人)
2月19日(火)	バレエエクササイズ(講師 高橋ゆりなさん)	14組(46人)
3月13日(水)	フォローアップミルクのアレンジメニュー (講師 株式会社明治の栄養士さん)	13組(27人)
合 計		215組(606人)

(29年度 214組 624人)

(5) 地域支援活動の実施

移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】 子育て中の親子、妊婦さん

【内容】 地域へ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、ボール遊び、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援を行った。身近な人たちとのふれあいの中で地域の人たちとの絆を深め、地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回 数	参加組数	延べ人数
西方地区センター	4	49組	151人
河城地区センター	3	45組	99人
青葉台コミュニティセンター	4	55組	113人
横地地区センター	4	52組	117人
内田地区センター	4	58組	123人
加茂地区センター	未実施		
六郷地区センター	3	45組	93人
合 計	22	304組	696人

(29年度 20回 372組 797人)

★季節に合った内容を企画し、地区センター長や居合わせた地域の方に協力をいただき、子育て世代とのつながりが感じられる「ふれあいの時間」を持つことができた。

(6) 職員研修

月 日	内 容	参加者
4月28日(土)	保育講習会 わらべうた講習(静岡)	松村
10月20日(土)	いしかわこうじこうえんかい 子どもと絵本 (菊川)	松村
11月14日(水)	西部地区児童館連絡会 研修会(袋井) 児童館における減災研修会	重田
11月30日(金)	西部地区児童館連絡会 研修会(袋井)	松村

12月4日(火)	平成30年度子育て未来マイスター研修	重田
12月14日(金)	平成30年度子育て未来マイスター研修	重田
1月17日(木)	平成30年度子育て未来マイスター研修	重田

4 おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

子育て家庭(これから子育てを始める方を含む)の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用していただき、安心して楽しい子育てが出来るように支援する。

また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

(1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子や友だちと一緒に遊んだり、子どもと過ごす場の提供をした。職員は様子を見ながら話しかけたり、子どもとのふれあいをきっかけにお母さん達との距離を縮め、気軽に声をかけてもらえるような雰囲気作りに意識した。

② コロコロタイム(2クラス編成)(年間登録制)

【対象】市内の3ヵ月～1才未満の親子 (A組 20組、B組 10組)

【日時】各クラス毎月1回水曜日(4月・8月は除く)午前10時～午前11時

【目的】子育てを楽しめるように様々な角度から情報を提供した。また、フリートークでは「子育てについて」と題し、多くの意見を交換した。

【協力】講座時には更生保護女性会に託児依頼

月 日	活 動 内 容	参加者
5月16日(水) 23日(水)	AB はじめましての会	23組 53人
6月6日(水) 7日(木)	AB 親子ヨガ 講師：越水律子 氏	24組 58人
7月11日(水) 12日(木)	AB 親子あそび	21組 44人
9月5日(水) 19日(水)	AB 手づくりおもちゃ	17組 35人
10月17日(水)	AB 合同ハロウィンパーティー	24組 44人
11月9日(金) 22日(木)	AB 乳幼児の心肺蘇生法 講師 消防署職員 (託児協力 更生保護女性会)	23組 75人
12月 5日(水)	AB 合同クリスマス会	21組 46人
1月30日(水)	AB 豆まきを楽しもう！・福ひろい	22組 49人
2月8日(金) 20日(水)	AB 「幼児の食事(野菜・き・ら・い・?!)」 講師 栄養士 星野真由美 氏 (託児協力 更生保護女性会)	21組 64人
3月6日(水)	AB 合同終了式・おたのしみ会	20組 44人
合計		216組 512人

(H29年度参加者数 246組 528人)

③ いないないばあ

【対象】 生後3カ月から1歳未満の親子どなたでも（どちらか1日）

【日時】 4月より毎月2回 午前10時～午前11時

【目的】 赤ちゃんとのふれあい方を学んだり、お母さん同士のおしゃべりで、
子どもの育ちをみつめ不安やストレスを和らげた。
またお母さん同士の友だち作りの場とした。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月13日(金) 27日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	23組 48人
5月11日(金) 25日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会 25日のみ「親子ヨガ」 講師 越水律子 氏	33組 82人
6月8日(金) 22日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	39組 82人
7月6日(金) 13日(金)	6日のみ「産後ケアの話」講師 宮城島かおり 氏 ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	29組 62人
8月31日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	28組 59人
9月14日(金) 21日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	25組 53人
10月5日(金) 26日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会 26日のみ「親子ヨガ」 講師 越水律子 氏	34組 69人
11月2日(金) 16日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	37組 74人
12月7日(金) 14日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び サンタ登場	22組 45人
1月11日(金) 18日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	23組 51人
2月1日(金) 15日(金)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	15組 30人
3月8日(金) 13日(水)	ベビーマッサージ 歌 ふれあい遊び おしゃべり会	24組 51人
合計		332組 706人

(H29年度参加者数 343組 701人)

④ ちびっこおたのしみ館

【対象】 どなたでも

【日時】 毎月第2、第4火曜日 午前10時～午前11時

【目的】 読み聞かせ、手遊び、工作などを通して親子のふれあい、またお友達
親子との関わりを楽しんだ。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月17日(火)	手あそび 絵本の読み聞かせ 工作「こいのぼり」リズム「ドンスカパンパン応援団」	

	パネルシアター「はらぺこあおむし」	29組 62人
5月15日(火)	【青空】蓮池公園にて 手あそび・遊具あそび・砂場あそび・工作「牛乳パックサッカーボール」シャボン玉・読み聞かせ	17組 35人
29日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ「ねないこだれだ」・工作「トトロのチクタク時計」	
	終了後 リユースマーケット	37組 79人
6月12日(火)	特別企画「オカリナのつどい」 リズム「ドンスカパンパン応援団」	30組 69人
26日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「たなばたかざり」リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「あまのがわキラリンコ」	21組 52人
7月10日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「ぱたぱたうちわ」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「どうぶつえんにち」	11組 29人
24日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ「きんぎょ」工作「ヨチヨチカメさん」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「さかながはねて」	17組 42人
9月4日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「コロコロ消防車」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「どのみちこのみち」	9組 22人
25日(火)	菊川消防署見学	18組 40人
10月2日(火)	【青空】蓮池公園にて 台風直後の開催日だった	1組 2人
30日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「アンパンマンハロウィンバッグ」・リズム「エビカニクス」	42組 96人
11月6日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・リズム「エビカニクス」・パネルシアター「だれがかじった」	9組 23人
27日(火)	ポコアポコさんによるコンサート	39組 101人
12月4日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「アンパンマンサンタブーツ」・リズム「エビカニクス」・パネルシアター「ぽんぽこたぬき」	32組 78人
1月15日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「ゆらゆらミッキーだるま」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「だるマン～こままわしのまき」 中国浙江省より視察	20組 42人
29日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「おにピッピ・おにバッグ」・パネルシアター「くまのおかしやさん」・福菓子配布	12組 29人
2月12日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「コルマビーズのくるくるぶたさん」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター「冬の日のおさんぽ」	15組 37人
26日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「おひなさま」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・パネルシアター	

	「おひなさまはだあれ」	22 組 51 人
3 月 5 日 (火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「魔法の素敵なステッキ」・リズム「ドンスカパンパン応援団」・紙皿シアター「食べたのだあれ？」	20 組 45 人
合計		401 組 934 人

(H29 年度参加者 597 組 1,309 人)

⑤ よつといでふれあい運動会

【対象】市内の親子・家族どなたでも

【場所】小笠体育館

【目的】いろいろな年齢の子やたくさんの家族が寄りつどい、年に 1 度の運動会を楽しんだ。

【協力】民生児童委員 ボランティア

月 日	活 動 内 容	参加者
11 月 10 日 (土)	かけっこ・宅急便屋さん・山超え橋超え 1 番は誰?・玉入れ・パン食い競争・じゃんけん・たから探し (運営協力：民生委員 9 人、小学生⑦12 人、高校生⑦1 人)	135 人

(H29 年度参加者数 135 人)

(2) 子育てに関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中での子育てをしている安心を感じていただけるように配慮した。

(単位：件)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	11	14	16	12	13	14	9	9	20	9	13	13	153
電話	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(児童館相談件数と重複)

(29 年度 来館者 181 件 電話 34 件)

その他、乳児親子のひろば「いないいないばあ」や登録制乳児親子教室「コロコロタイム」でフリースペースを持ち、職員が寄り添い、一緒に考え共感したり、アドバイスを行った。気になる親子がいた時は保健師へ繋げ、専門機関を紹介した。継続した見守りも大切なのでその後の来館時も気にしながら声かけを行った。また受けた相談について職員間で共通理解を持ち、対応した。

<相談内容>

子どもの発達や健康について・療育教室や専門機関について・生活習慣について・食生活について・子どもの性格について・入保、入園について・こども園について・待機児童対策について・母親の悩み事について(自分自身のこと・同居の父母とのかこと・夫のこと・近隣のこと・自分の子育てについて等)

② 読み聞かせ&ホットタイム

【対象】どなたでも

【日時】年 12 回 午前 10 時～11 時 00 分

【目的】お誕生日を祝った。親子で絵本やあそびを楽しみ、お母さん同士のおしゃべりの中で子育ての悩みなど共感しあった。

【場所】平川地区防災コミュニティセンター

月 日	活 動 内 容	参加者
4 月 20 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	3 組 6 人
5 月 18 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	4 組 8 人
6 月 29 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	12 組 25 人
7 月 27 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	15 組 34 人
8 月 24 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	1 組 5 人
9 月 28 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	15 組 34 人
10 月 19 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	10 組 24 人
11 月 30 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	12 組 27 人
12 月 21 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	15 組 29 人
1 月 25 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	13 組 30 人
2 月 22 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	7 組 16 人
3 月 15 日 (金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	7 組 16 人
合計		114 組 254 人

(H29 年度参加者数 159 組 363 人)

★誕生会を毎月行うことが浸透してきた。ゆったりと話をする時間もあり、職員との関わりの中、心に余裕を持ち子育てに前向きな姿勢が感じられた。

「いないいないばあ」を卒業した親子に声をかけ、この行事への参加を促進したい。

③ 菊川市要保護児童対策協議会

ア 児童部会 毎月会合に参加 情報を共有しながら支援を協議した。

イ 乳幼児部会 年間 2 回参加 情報を共有しながら支援を協議した。

④ 健康づくり課

ア プレパパママサロン(年間 3 回)

イ 食育連絡会(年間 3 回)

(3) 地域の子育て関連情報の提供

① 子育て情報の提供

ア 支援センターだより

- イ 子育てに関する国、県、市からのお知らせ
 ウ 託児情報・サークル情報など
 エ 幼稚園の自由来園情報や入園のお知らせ

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施

① 頭と心と体の講座

【対象】 市内の子育て中の親子および親

【日時】 年 12 回

【目的】 子育て中の親が子育てのスキルアップのため、また子どもと少し離れリフレッシュする時間を楽しんだ。

【場所】 子育て支援センター・中央公民館・くすりん

【協力】 講座時には更生保護女性会及び民生児童委員に託児協力依頼

月 日	活 動 内 容	参加者
4 月 24 日 (火)	「お母さんの簡単工作講座」～プラ板チャーム～ 見合いっこ託児	16 組 34 人
5 月 22 日 (火)	「わらべうた&ベビーマッサージ」	16 組 34 人
6 月 14 日 (木)	「子どもの歯の講座」 講師 歯科衛生士 青野 旬子 氏	16 組 34 人
7 月 26 日 (木)	「なんちゃって?!ハーバリウム」 見合いっこ託児	17 組 44 人
8 月 28 日 (火)	「ママのための ZUMBA 体験講座」 講師 鈴木 未来 氏	13 組 51 人
9 月 13 日 (木)	「絵本の読み聞かせ講座」 講師 三浦 康子 氏 (やなぎ文庫)	16 組 35 人
10 月 11 日 (木)	「ハロウィンスクラップブック講座」 見合いっこ託児	16 組 36 人
11 月 15 日 (木)	「アイシングクッキー作り体験講座」 講師 JAS アイシングクッキー講師 四十宮真由美 氏 (託児協力 更生保護女性会、民生児童委員)	18 組 58 人
12 月 13 日 (木)	「親子の防災教室」 講師 菊川市危機管理課 パッククッキング (蒸し焼きそば)	6 組 15 人
1 月 22 日 (火)	「アロマハンドクリーム作り体験講座」 講師 中西紀美絵 氏 (託児協力 更生保護女性会、民生児童委員)	20 組 57 人
2 月 14 日 (木)	「親子うんどうあそび」 講師 村松 成樹氏 (きのいい羊達エンジョイキッズ)	18 組 43 人
3 月 7 日 (木)	「ラミネートスノードーム作り講座」 見合いっこ託児	15 組 33 人
合計		187 組 474 人

(H28 年度参加者数 192 組 537 人)

★毎月開催の講座を通し、子育て中の親子にとって何かしらの子育てのヒントになれば

と実施した。部屋の広さの関係上、人数制限を余儀なくされるという難点はあったものの、託児付の講座は人気のようでいつも満員。子育てにホッと一息入れる雰囲気は大切だと感た。参加者のニーズを把握し反映できる内容にしていきたい。

(5) 地域支援活動の実施

- ① 移動児童館“よっといで”に参加し、多くの異年齢親子との交流を楽しんだ。
- ② 菊川市健康づくり課主催のプレママ&パパサロンに参加し、PR活動をした。
- ③ 職員研修参加

月 日	内 容
4月28日(土)	わらべうた講習会
10月20日(土)	絵本の講座
12月4日(火) 14日(金)	静岡県子育て未来マイスター上級研修会
1月17日(木)	静岡県子育て未来マイスター上級研修会 静岡県子育て未来マイスター認定証交付式